



15th Asian Tv Drama Conference

第15回
アジアテレビドラマカンファレンス
事業報告書



主催あいさつ (レセプションパーティーにて)



「第15回アジアテレビドラマカンファレンス」の開催にあたり、ご挨拶申し上げます。

本会議は、日本では第11回の「福岡市」に続き、今回が2回目となります。これまでは人口100万人以上の都市で開催されており、人口5万人規模の当市で開催できますことは、大変光栄であり喜ばしいことでもあります。また、国内のみならず、アジア各国からお越しいただいた皆様に対し、心から歓迎を申し上げます。

当市は、日本列島のほぼ中央に位置する石川県の北部、能登半島の中央部に位置し、万葉のいにしえ「海にひらけた交流のまち」として、これまで発展を続けてきました。七尾港を海の玄関口とし、古くから能登の政治、経済、文化の中心地として栄え、歴史的価値の高い七尾城址や能登国分寺などの史跡、ユネスコ無形文化遺産に登録された「青柏祭の曳山行事」、日本遺産に認定された石崎奉燈祭、熊甲二十日祭の杵旗行事、能登島向田の火祭などの貴重な文化財が数多く存在しています。

また、能登島とそれを囲む七尾湾やその沿岸部などは、能登半島国定公園に指定され、豊かな自然が残っております。風光明媚な自然は「能登の里山里海」として世界農業遺産に認定され11周年を迎えました。

ここ和倉温泉は、開湯1200年以上とされる歴史の古い温泉です。北陸随一の「海の温泉」として、高温で豊富な湯量が魅力です。七尾湾に面して旅館が並び、入浴しながら海の景色を楽しむように露天風呂を備えている旅館が多く、それぞれで異なる趣が楽しめます。

また、海・山に恵まれ「食」も自慢のひとつです。ここでしか味わえない食材もあります。是非、七尾を五感で体感していただければ幸いです。

本会議の3日目には、能登半島ロケ地ツアーが予定されております。そのコースは当市を代表する観光名所などを訪れるスケジュールとなっています。是非とも、次回のドラマにふさわしい場所をみつけて頂き、近い将来には実際のロケ地となることを期待しています。

結びに、本会議の開催にあたり、格別のご尽力とご協力を賜りました関係の皆様へ深く感謝申し上げますとともに、会議の成功を心から祈念いたしまして、挨拶いたします。

令和5年2月7日

七尾市長 茶谷 義隆



茶谷義隆（ちやたによしたか）
七尾市長

昭和59年3月石川県立七尾高等学校卒業

昭和59年4月金沢国税局総務部採用

昭和60年4月大阪国税局および管内税務署勤務

平成2年3月近畿大学法学部卒業

平成22年7月金沢国税局七尾税務署勤務

平成25年7月辞職

税理士事務所所長、北陸税理士会理事、株式会社七尾クリエイト代表取締役を歴任

令和2年11月七尾市長に就任



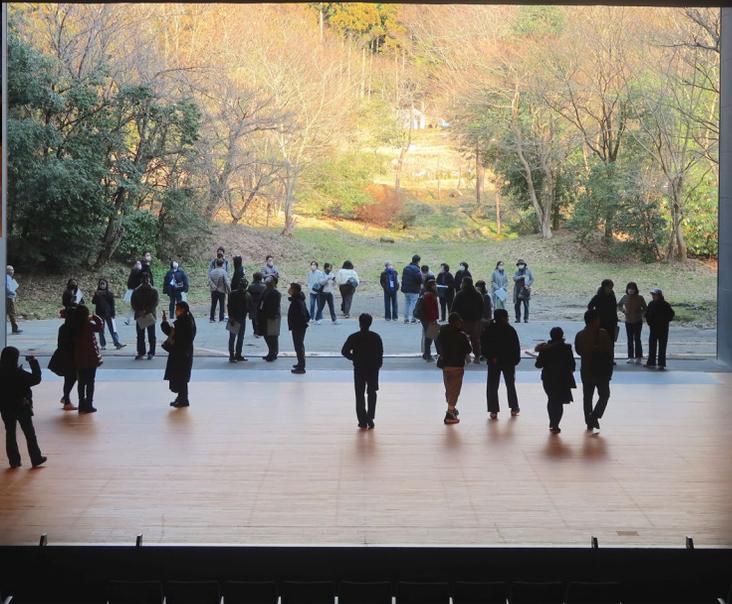


参加者集合写真



学生ボランティア集合写真





事業の背景

内閣府の「令和3年度メディアコンテンツ中期戦略策定に向けた整理」に「日本のコンテンツ産業の振興・改革を図り、国際的な競争力を強化する最後のチャンスであり、これを逃せば日本はコンテンツ後進国に成り下がってしまう」という報告があります。コンテンツ産業が後進国になるということは、海外からコンテンツを輸入しなければならない状況になるということです。

IPコンテンツは文化そのものです。文化を海外からの輸入に頼らなければならない状況には文化安全保障上の問題があります。また、コロナの影響により観光産業が大きな打撃を受けたことは間違いありません。そして私たちの暮らす地球は、温暖化の影響を削減しなければならない瀬戸際にあります。

事業の目的



ドラマを始めとした日本のIPコンテンツ制作産業存亡の危機感の許、これまで韓国が韓国の国家予算で14回にわたり開催し韓国のドラマ産業を発展させた“アジアテレビドラマカンファレンス”を日本で開催することにより日本のドラマを始めとしたIPコンテンツ産業を世界的競争力のあるものへ強化し日本の文化安全保障の問題を解決するための場とします。

一方で世界から会議のために集まった参加者がSNSやコンテンツ制作を通じ世界に能登の魅力を発信することにより海外からのインバウンド需要をIPコンテンツ制作者の大きな影響力を使い喚起します。

また、地球環境の問題をも国際会議の場で議論することにより環境後進国となっている日本の遅れを取り戻す活動も行い日本国内の環境問題に関する意識を高める目的でも開催します。

実施報告

開催：2023年2月7日（火）、8日（水）、9日（木）

開催場所：加賀屋姉妹館「あえの風」国際会議場 石川県七尾市和倉温泉

参加国及び地域：日本、韓国、中国、タイ、台湾、インドネシア、フィリピン
マレーシア、イギリス

参加：全日本テレビ番組製作社連盟
日本放送作家協会
地域企業連合会九州連携機構
韓国放送作家協会
韓国ドラマ制作社協会
中国北京映画芸術協会
その他

参加人数：招待参加者200名

運営兼参加者100名

学生ボランティア47名



- 1. はじめに 10page
- 2. 事業概要 11page
- 3. 開催の経緯：「花嫁のれん番外編」 12page
- 4. 開催の経緯：関係者紹介 13page
- 5. 開催活動1：ウエディングツーリズム 14page
- 6. 開催活動1：関係者紹介 15page
- 7. 開催活動2：一般社団法人設立 16page
- 8. 開催活動3：企業版ふるさと納税 17page
- 9. 開催活動4：資金調達 18page
- 10. 開催活動5：協賛企業 19page
- 11. 実施体制 20page
- 12. 開催準備：①韓国側との打ち合わせ 21page
 - ②招聘準備 22page
 - ③招待状 23, 24page
- 13. 開催準備：会場準備 25～30page
- 14. 事務局 31page
- 15. 映像制作 32page
- 16. 開催準備：プログラム 33～39page
- 17. ボランティア 40page
- 18. オープニング：司会者紹介 42page
- 19. プレイバント：台湾作家ピッチング 43～45page
- 20. プレイバント：地球温暖化セミナー 46～52
- 21. 出展ブースピッチング 53page
- 22. 出展ブース 54page
- 23. オープニングセレモニー① 55page
 - オープニングセレモニー② 56page
- 24. ウェルカムパーティー① 57page
 - ウェルカムパーティー② 58page
- 25. 御陣所太鼓 59page

目次



- 26. 開会宣言 62page
- 27. 市川森一脚本賞財団特別表彰 63page
- 28. 制作者セクション①中国発表 64～67page
- 29. 制作者セクション②日本発表 68～70page
- 30. 制作者セクション③韓国発表 71～75page
- 31. 制作者セクション④セッション 76page
- 32. 制作者セクション総括 77～78page
- 33. 協賛企業ピッチング：U-NEXT 79～85page
- 34. 若手クリエイターセッション 86～88page
- 35. ワンミニッツピッチング 89page
- 36. ARRIピッチング 90page
- 37. BtoB /ビジネスマッチング 91page
- 38. 作家セクション①中国発表 92～95page
- 39. 作家セクション②日本発表 96～98page
- 40. 作家セクション③韓国発表 99～105page
- 41. 作家セクション④セッション 106page
- 42. 作家セクション総括 107page
- 43. 総括スピーチ閉会宣言 108page
- 44. 中山淳雄氏紹介 109page
- 45. サステイナブルパーティー 110page
- 46. エンディング 111page
- 47. ロケ候補地ツアー 112～119page
- 48. 収支 120page
- 49. 成果と評価① 121page
 - 成果と評価②韓国側の評価 122page
- 50. 報道 123・124page
- 51. 課題と課題解決へのアプローチ 125page
- 52. 次回開催に向けて 126page
- 53. まとめ 127page

01 はじめに



市川森一氏



シン・ヒョンテク氏

アジアテレビドラマカンファレンスは、日本の脚本家、市川森一氏と韓国のプロデューサー、シン・ヒョンテク氏が「テレビドラマの脚本家や製作者が相容れることで、アジア全地域に歓迎されるドラマづくりや、ハリウッドを越える文化コンテンツ産業のセンターを作り、アジアから世界に文化を発信する」ことを目的として2006年から韓国のKOFICE（韓国国際文化交流院）の主催で始まりました。

第14回開催までの間に参加国はアジアにとどまらず、プラットフォームはテレビだけではなく、ジャンルもドラマを始めとしたIPコンテンツ全体へと広がりアジアで唯一の国際会議へと成長しました。

コロナでの3年の中止期間を経て第15回は日本主催として初めて開催されることとなりました。



02 事業概要

テーマ： Sustainable Transnational collaboration
in drama and IP development
地球時代のドラマをはじめとした
IPコンテンツ制作

期間： 2023年2月7日（火）～2月9日（木）
場所： 日本（石川県七尾市）和倉温泉加賀屋姉妹館「あえの風」国際会議場
主催： 石川県七尾市
主管： 一般社団法人ATDC
協力： 一般社団法人能登半島広域観光協会
東武トップツアーズ株式会社

03 開催の経緯- 「花嫁のれん番外編」

第15回アジアテレビドラマカンファレンス議長の沼田氏がカンファレンスの開催地を石川県七尾市の和倉温泉に決めたのは、2021年の4月に遡ります。

石川県の金沢市と七尾市を舞台に制作したドラマ「花嫁のれん」のプロデューサーでその番外編「日本のおもてなしに挑戦！」のプロデューサーと総合演出を担当した沼田は、2021年の春、番外編の番組が完成するとお世話になった関係者に挨拶をするために能登半島を回りました。その時、元韓国コンテンツ振興院東京センター長（現慶應義塾大学研究員・城西国際大学教授）の黄仙恵氏とコロナの自粛期間中Netflixで見た韓国ドラマの話をしながら能登半島をレンタカーで走りました。その時の沼田氏の胸中は、日本のドラマ界の未来に対して不安でいっぱいでした。ですからその不安を黄氏に話すと、黄氏が「能登の素敵な景色は韓国にはない景色です。このような場所でアジアテレビドラマカンファレンスを開催出来たら韓国の脚本家、制作者さんはきっと喜ぶと思います。この能登でコロナで中断したアジアテレビドラマカンファレンスを開催して日本のドラマ界に元気を取り戻してはどうでしょう」と話しました。その一言で、沼田氏は能登半島の七尾市で第15回アジアテレビドラマカンファレンスを開催する決意を固めたのでした。



04 開催の経緯-関係者紹介



沼田通嗣 (ぬまたみちつぐ)
プロデューサー

第15回ATDC議長

(一社) ATDC理事長

(一社) WATER PLANET STUDIO理事長

(一社) ATP理事

(株) テレパック取締役プロデューサー

1986年株式会社テレパック入社。TBSドラマ「男女7人夏物語」や映画「どっちも・どっちも」のアシスタントプロデューサーを経て1991年深夜ドラマ「ユーミンドラマボックス・ルージュの伝言」でプロデューサーデビュー。

1992年TBSドラマ「眠れない夜を数えて」で30歳という当時としては異例の若さでゴールデンドラマのプロデューサーとなる。以後30タイトル、500話を超えるドラマのプロデュースを手掛ける。

日本のドラマ界の未来に危機感を募らせ日本のドラマをはじめとしたIPコンテンツ産業を国際的競争力のある産業にするために活動を行う。

第15回アジアテレビドラマカンファレンスの開催はその一環として行う活動の一つ。日本の制作会社を「スタジオ型」の制作会社にするを現在の使命としている。

近年の作品ではNHKBS「ガラパゴス」前・後編

受賞歴

「ラブ・レター」ATP賞テレビグランプリ優秀賞

「光抱く友よ」芸術祭賞優秀賞・民間放送連盟賞



黄仙恵 (ファン ソンヘ)
メディアデザイン学 博士。

(一社) ATDC理事

(一社) WATER PLANET STUDIO理事長

1997年より韓国放送公社(KBS)で情報・ドキュメンタリー番組の制作を担当、2002年に来日。一橋大学大学院社会学研究科修士(社会学)、慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科博士(メディアデザイン学)取得。2005年からソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社でCSチャンネル編成、制作、購入などの日韓コンテンツビジネスを担当。2013年SR&Produce株式会社を立ち上げ、制作・流通、コンサルティング、執筆、講演を行う。2018年より韓国コンテンツ振興院(KOCCA)日本ビジネスセンターセンター長に就任、韓国コンテンツの日本進出と日韓のコンテンツビジネスの支援活動を行う。2021年より経営情報イノベーション専門職大学(iU)客員教授、李熙健韓日交流財団韓国研究次世代フェローなど、人材育成や日韓協業、研究プロジェクトに携わる。2022年より城西国際大学及び大学院で兼任講師を担当。ビジネスモデルデザイン、表象文化論、韓流エンタテインメント実践を担当する。【著書】『韓国コンテンツのグローバル戦略 韓流ドラマ・K-POP・ウェブトゥーンの未来地図』(星海社、2023)、共著『日韓関係のあるべき姿 垂直関係から水平関係へ』(明石書店、2022)



05 開催活動1-ウエディングツーリズム

沼田氏は石川県七尾市でのアジアテレビドラマカンファレンスを決めると直ちにNHKの大河ドラマ「天地人」の脚本家で七尾市を舞台にしたドラマ「花嫁のれん」の脚本家でもある小松江里子氏に相談し、MICEの部署がある観光庁初代長官の本保芳明氏を紹介してもらいました。

本保氏から、「国際会議を行うには地方自治体が主体的に行う意思を持つことが必要です」とのアドバイスを得て、観光庁の「地域の観光資源の磨き上げを通じた域内連携促進に向けた実証事業」に一般社団法人能登半島広域観光協会の楠茂弘専務理事と共に事業申請をし、七尾市でのドラマを活用した観光事業「ウエディングツーリズム」を行うことにしました。

その時初めて七尾市役所を訪れ、産業部交流推進課の一瀬明彦課長と廣里修孝氏にアジアテレビドラマカンファレンスの開催に関して将来的な協力をお願いを説明したことが後に第15回アジアテレビドラマカンファレンスを七尾市主催として開催することになる第一歩となる。



06 開催活動1-関係者紹介



小松江里子
脚本家

(一社) ATDC理事
 (一社) WATER PLANET STUDIO理事
 1986年に『部長刑事』（朝日放送）で脚本家デビュー。その後、『はいすくーる落書2』（TBS）や『セカンドチャンス』（同）など数々のドラマの脚本を担当。主にNHKやTBSのテレビドラマを数多く担当する。

NHK大河ドラマ
 天地人（2009年）
 花燃ゆ（2015年）
 花嫁のれん（東海テレビ）※原作も担当
 第1シリーズ（2010年）第2シリーズ（2011年）第3シリーズ（2014年）
 第4シリーズ（2015年）

映画
 利休にたずねよ（2013年、東映）
 サクラサク（2014年、東映）
 海難1890（2015年、東映）
 天外者（2020年、ギグリーボックス）[2]

小説
 花嫁のれん 大女将の遺言（2022年、幻冬舎文庫）
 花嫁のれん 老舗破門（2023年、幻冬舎文庫）

第16回（2008年）橋田賞（『どんと晴れ』）
 第39回日本アカデミー賞 優秀脚本賞（『海難1890』）



本保芳明
初代観光庁長官

1968年北海道小樽桜陽高等学校卒業
 1974年東京工業大学大学院社会工学研究科社会工学専攻修士課程修了
 運輸省入省、
 2008年観光庁長官
 2010年首都大学東京都市環境学部教授に就任
 2013年株式会社ぐるなび総研理事に就任
 2013年東北公益文科大学客員教授
 2013年世界観光倫理委員会委員に就任
 2015年首都大学東京都市環境学部特任教授
 2015年ケイヒン取締役
 2016年国連世界観光機関アジア太平洋センター代表
 2019年瑞宝重光章受章
 2021年東武トップツアーズ取締役会長
 2022年東武鉄道執行役員待遇（観光事業推進部担当）

07 開催活動2-一般社団法人設立



羽原大介（はばらだいすけ）
劇作家・脚本家・演出家

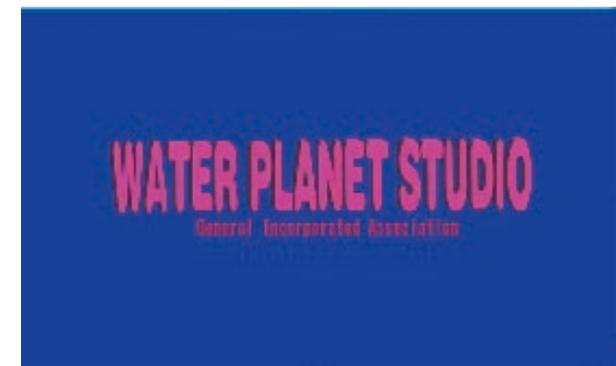
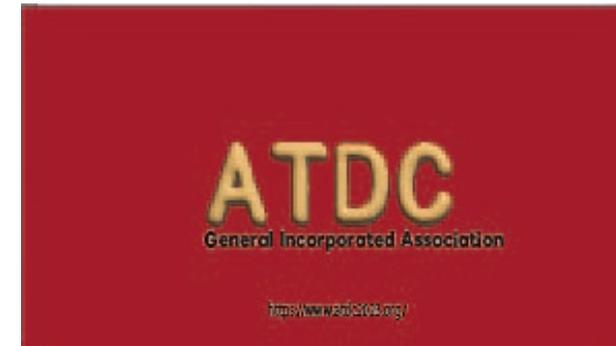
（一社）ATDC代表（一社）WATER PLANET STUDIO理事
 日本大学芸術学部卒業。劇作家・演出家・脚本家のつかこうへい氏に師事。
 日本のドラマの国際的競争力強化と脚本家育成のために一般社団法人ATDCを設立。

2001年劇団昭和芸能舎を旗揚げ
 2022年4月、新たに演劇ユニット・羽原組を始動させることを発表
 2014年NHK連続テレビ小説「マッサン」
 2019年「白い巨塔」
 2022年NHK連続テレビ小説「ちむどんどん」
 2023年「キッチン革命」
 2023年松山坊ちゃん劇場「KAN0」1931年甲子園まで2000キロ

映画『パッチギ!』で日本アカデミー賞優秀脚本賞
 映画『フラガール』で日本アカデミー賞最優秀脚本

観光庁の実証事業「地域の観光資源の磨き上げを通じた域内連携促進に向けた実証事業」に事業申請するにあたりアジアテレビドラマカンファレンスを行うための一般社団法人ATDCと日本のドラマ制作会社を国際的競争力のあるスタジオ型制作会社にするための一般社団法人WATER PLANET STUDIOを設立。

一般社団法人ATDCの代表にかつてアジアテレビドラマカンファレンスでの発表者としての実績があり韓国をはじめとしたアジアでも知名度の高い脚本家の羽原大介氏が代表に就任。



08 開催活動3-企業版ふるさと納税



濱崎真一（はまさきしんいち）
東武トップツアーズ株式会社
取締役執行役員営業統括本部法人事業担当
株式会社企業版ふるさと納税マッチングサポート取締役



<https://youtu.be/knk1J50Wzll>



企業版ふるさと納税の
YouTube動画



水野裕識（みずのひろのり）
ブロードバンドジャパン株式会社代表取締役
一般社団法人ATDC理事
一般社団法人WATER PLANET STUDIO理事



竹内宏文（たけうちひろふみ）
株式会社たけのやエンタ代表取締役
一般社団法人ATDC理事
一般社団法人WATER PLANET STUDIO理事
北陸先端科学技術大学院大学後期博士課程



2021年観光庁の実証事業「ウエディングツーリズム」を行う一方で早稲田大学のOB会である“稲門映像人・文化人ネットワーク”の幹事・水野裕識氏からの助言で、第15回アジアテレビドラマカンファレンスの開催資金を内閣府の制度である「企業版ふるさと納税制度」を活用して調達することに決める。北陸先端科学技術大学院大学後期博士課程でコンテンツビジネスの研究を行い「ウエディングツーリズム」にも協力参加の竹内宏文氏と七尾市に企業版ふるさと納税制度の活用を提案。

また当時、本保芳明氏が東武トップツアーズ株式会社の会長職にあり、東武トップツアーズが企業版ふるさと納税の事業を行う株式会社企業版ふるさと納税マッチングサポートを設立していたことから東武トップツアーズの取締役・濱崎真一氏に第15回アジアテレビドラマカンファレンスの事務局運営を依頼。快諾を得て開催準備を開始する。



杉田浩光（すぎたひろみつ）
 株式会社テレビマンユニオン副社長
 「世界ふしぎ発見」
 「情熱大陸」
 WOWOWオリジナルドラマ
 『前科者』
 映画『あゝ、荒野』
 映画『パンケーキを毒味する』
 NHKスペシャルドラマ『ラジオ』
 第50回ギャラクシー賞テレビ部門賞
 国際エミー賞 テレビ映画部門ノミネート
 アジア・テレビ祭単発ドラマ部門ノミネート
 ワールドメディアフェスティバル
 エンターテインメントその他部門金賞（ドイツ）平成25年度文化庁芸術祭テレビドラマ部門大賞国際ドラマフェスティバル in TOKYO 2013（東京ドラマアワード2013）単発ドラマ部門優秀賞

津嶋敬介（つしまけいすけ）
 株式会社ホリプロ取締役
 マネージメント第一事業本部、映像事業本部、公演事業本部管掌
 映画
 「あちらにいる鬼」
 「ウエディング・ハイ」
 「浜の朝日の嘘つきどもと」
 「Bittersand」
 「NO CALL NO LIFE」
 「リスタートはただいまのあとで」
 「聖☆おにいさん」
 「W県警の悲劇」
 「旅猫リポート」
 「パーフェクトワールド 君といる奇跡」
 「キスできる餃子」
 「グッド・バイ」
 「娼年」
 「勝手にふるえてろ」
 「本日は、お日柄もよく」
 「植物図鑑 運命の恋 ひろいました」
 「のぞめき」
 「Once Again」

企業版ふるさと納税制度を活用し資金調達を行い石川県七尾市での開催を決めると一般社団法人ATDCの沼田氏は株式会社テレビマンユニオンの杉田浩光氏に企業版ふるさと納税によるアジアテレビドラマカンファレンス開催への協力を求める。杉田氏は即座に取締役会で承認を得て協力を快諾。また、杉田氏のアドバイスで会場運営を株式会社ホリプロに要請。同社取締役の津嶋敬介氏も即座に取締役会の承認を取り付け協力を受け入れた。

このことでカンファレンス会場設営・運営を株式会社ホリプロに、またエントランスからカンファレンスのロゴなど統一イメージの演出を株式会社テレビマンユニオンに委託することを決定。

以後、制作会社のみならず多くの企業に企業版ふるさと納税での協賛活動を開始。

本保芳明氏が顧問を務める洋菓子メーカーの株式会社プレジール安井元浩社長が企業版ふるさと納税での七尾市への寄付を2022年10月に行ったのを皮切りに多くの企業の協賛の結果第15回アジアテレビドラマカンファレンスは開催された。

10 開催活動5-協賛企業



レセプションパーティーで協賛企業の代表に七尾市長から感謝状が授与



東武トップツアーズ株式会社



株式会社ホリプロ



株式会社テレビマンユニオン

HORIPRO

AOI Pro.

U-NEXT

あなたに夢を届けます
たちばな信用金庫

plaisir

MUSIC CLUB

株式会社
映像センター
AUDIO VISUAL COMMUNICATIONS LTD.

日本ステージ株式会社

東阪企画

東武トップツアーズ
TOBU TOP TOURS

TV MAN UNION, INC.

SPO
ENTERTAINMENT

IM GINE

ジャケット
株式会社ジャケット

テレパック

BÉLAIR LAB

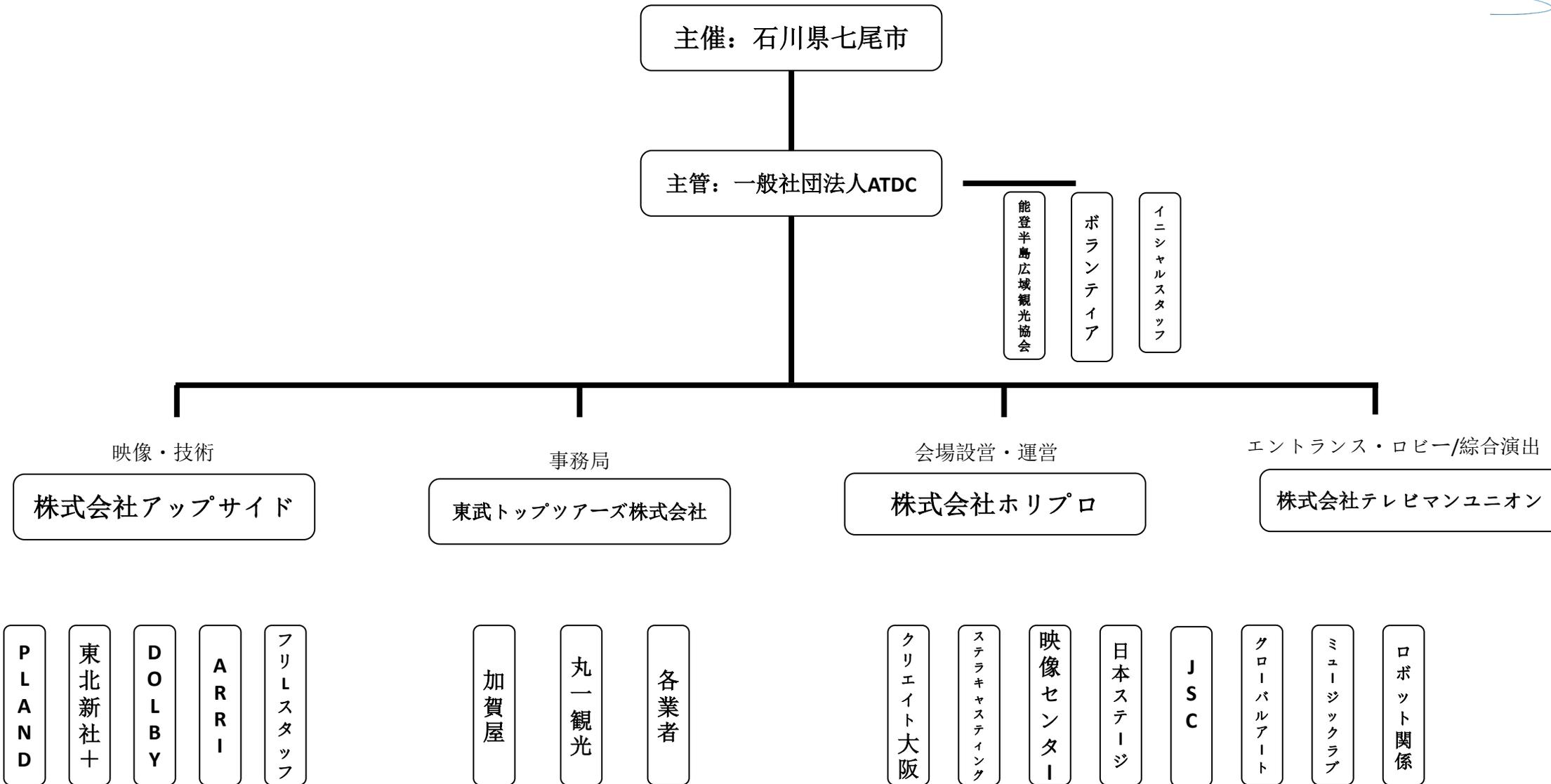
MAKE BEYOND つくるを拓く
大林組

共テレ

パティエシエ 辻口博啓



11 実施体制



12 開催準備－①韓国側との会合

2022年8月に韓国に出張した黄仙恵さんが韓国側に第15回アジアテレビドラマカンファレンスの開催を2月に石川県七尾市で開催することを正式に伝え、9月9日に日本側代表チームと韓国側代表がZOOMで打ち合わせを行い正式に招聘活動をスタート。



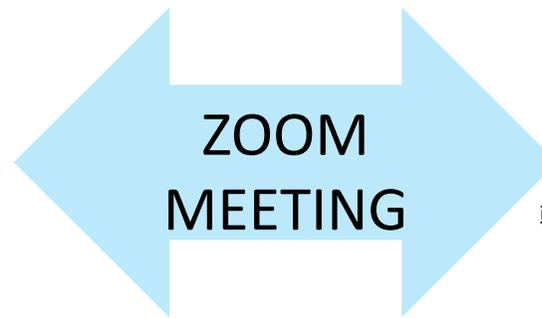
羽原大介 ATDC代表



沼田通嗣 ATDC理事長



黄仙恵 ATDC理事



キム・ウンギョン
韓国放送作家協会前理事長

韓国放送作家協会事務局長



赤石真菜 ATDCメンバー



新井静流 ATDCメンバー



山本高志
通訳



アン・ジェヒョン
韓国ドラマ制作社協会副理事長



バ・デシク
韓国ドラマ制作社協会事務局長

12 開催準備—②招聘準備



韓国招聘担当
黄仙恵 (ふあん そんへ)



東南アジア招聘担当
新鞍俊恭 (にいくらとしゃ)



欧米招聘担当
米倉リエナ (よねくらりえな)



中国招聘担当
王藝童 (わん いーとん)



台湾招聘担当
周佩辰 (しゅう ぺいちえん)



招聘統括
米倉良一郎 (よねくらりょういちろう)

各国と地域の招聘担当を決め10月から毎週日曜日の午前9時から各招聘担当者と事務局、ATDC理事、メンバーでZOOMミーティングを開催。

このミーティングは開催直前まで開催され、会場運営のホリプロ、テレビマンユニオンも参加し招聘だけではなく開催全般に関する打ち合わせを行った。



The 15th Asian TV Drama Conference

第15回 アジアテレビドラマカンファレンス 招待状

このカンファレンスは、韓国プロデューサーであるシン・ヒョンテク氏と日本の脚本家である市川森一氏が「アジアのテレビドラマの脚本家や制作者が相容れることで、アジア全域に歓迎されるドラマづくりや、アジアがハリウッドを超える文化コンテンツ産業のメッカとなる発展に寄与する」ことを目的として始まりました。

14回を迎えた時点で、参加者は“アジア”を越え、プラットフォームは“テレビ”の枠にとどまらず、ジャンルは“ドラマ”に限らない国際会議となりました。

この歴史あるカンファレンスをおもてなし日本一の地で皆様をお招きして開催したいと思います。

コロナでの中断した3年間に世界の状況は大きく変わってしまいました。

地球環境に配慮しながらコロナ後のコンテンツ制作の可能性について話し合う場を設けたいと思います。

つきましては「第15回アジアテレビドラマカンファレンス」に日本を代表する全日本テレビ番組製作者連盟の皆様をご招待いたしたく存じます。貴重なお時間をいただければ幸いです。

最後に、これまでアジアテレビドラマカンファレンスを開催運営して下さった韓国国際文化交流振興院(KOFICE)様、社団法人韓国放送作家協会様、財団法人韓国ドラマ制作社協会をはじめとした、本カンファレンス運営にかかわってくださった全ての皆様に感謝の思いを伝えさせていただきます。

概要

第15回アジアテレビドラマカンファレンス(Asian TV Drama Conference)

テーマ:Sustainable Transnational collaboration in drama and IP development

地球時代のドラマをはじめとしたIPコンテンツ制作(仮)

日時・場所:2023. 2. 7(火), 8(水), 9(木) / 和倉温泉 あえの風 日本石川県

主催者負担項目

1. 公式日程中の参加者のホテル、食事、現地の交通および通訳
2. 発表者の往復航空券と謝礼

The 15th Asian TV Drama Conference

協力依頼

発表者の選定、期限内の参加者関連資料提出 等

要請資料(提出先:atdc2023@gmail.com / ※締切厳守)

1. 参加者のプロフィール(Registration Form):2023年1月10日(火) JST18:00
2. 発表者の指定及び発表主題の送付:2023年1月10日(火) JST18:00
3. 発表資料(PPT)及び関連映像(aviまたはmp4):2023年1月10日(火) JST18:00
※字幕作業の為、映像は発表文と別途のファイルにしておき、スクリプトを添付することをお勧めします。

本カンファレンス全体の日程及び、その他の詳細事項は下記資料をご参照下さい。
今一度貴連盟のご参加をお待ち申し上げます。

七尾市 市長 茶谷義隆

一般社団法人ATDC 代表 羽原 大介

The 15th Asian TV Drama Conference

第15回 アジアテレビドラマカンファレンス 案内

1. 2022年度テーマ

Production of IP content,including Dramas of The Earth Age
地球時代のドラマをはじめとしたIPコンテンツの製作

2. 概要

- タイトル:15thアジアテレビドラマカンファレンス in 能登
- 日程:2023年 2月7日、8日、9日
- 場所:石川県七尾市和倉温泉「あえの風」
※zoom併用のハイブリット開催
- 主催:七尾市
- 主管:(一社)ATDC
- 共催:(一社)全日本テレビ番組製作社連盟
(一社)日本放送作家協会
(一社)地域企業連合会九州連携機構
(一社)Water Planet Studio
社団法人 韓国放送作家協会
社団法人 韓国ドラマ制作社協会
(社財)市川森一脚本賞財団
- 後援:(一社)能登半島広域観光協会
- 特別協力:(和倉温泉)加賀屋
東武トップツアーズ株式会社
- 主要プログラム
 - 1日目(2/7):参加者入国/スペシャルピッチング/
B2B・セミナー等/ウェルカムパーティー
 - 2日目(2/8):カンファレンス本会議/スペシャルピッチング/
サステナブルパーティー
 - 3日目(2/9):ドラマ撮影候補地ツアー/参加者出国
- 3. カンファレンス参加者(予定)
アジア各国および非アジア(英米圏等)、ドラマ関係者及びIPコンテンツ産業に関わる者およそ250人
ドラマ作家、製作者志願者、IPコンテンツ産業志願者の関連学科学生等およそ50人



The 15th Asian TV Drama Conference

4. 詳細プログラム(案)

時間	2.7(水)		2.8(木)	2.9(金)
9:00~9:30			開会及び参加者紹介	能登半島 ドラマ撮影候補地ツアー
9:30~10:00			Session1-1韓国制作者	
10:00~10:30	参加者入国 及び チェックイン 及び 昼食		Session1-2日本制作者	
10:30~11:00			Session1-3中国制作者	
11:00~11:30			制作者セッション ディスカッション	
11:30~12:00			休憩	
12:00~12:30			休憩	
12:30~13:00			休憩	
13:00~13:30			スペシャルピッチング②	
13:30~14:00	BtoB	セミナー	スペシャルピッチング②	
14:00~14:30			休憩	
14:30~15:00			休憩	
15:00~15:30			Session1-1韓国作家	参加者帰国
15:30~16:00	スペシャル ピッチング①		Session1-2日本作家	
16:00~16:30			Session1-3中国作家	
16:30~17:00			作家セッション ディスカッション	
17:00~17:30	休憩		休憩	
17:30~18:00	オープニング セレモニー		休憩	
18:00~18:30	ウエルカムスピーチ		休憩	
18:30~19:00	ウエルカム パーティー		サスティナブルパーティー	
19:00~19:30				
20:00~20:30				

4

The 15th Asian TV Drama Conference

5. 会場案内:能登 和倉温泉 旅館 加賀屋姉妹館 あえの風




1 客室例



1 会場 フェスティバルホール

海からの幸・山からの幸をふんだんに盛り込んだお料理をはじめ、
迫力満点の御陣乗太鼓のショー、日本のおもてなしを肌で感じることができる旅館です。

- 住所: 〒926-0175 石川県七尾市和倉町和歌崎8の1
- TEL: 0767-62-3333
- 交通: 和倉温泉駅から車で5分、のと里山空港から車で50分

5

13 開催準備—会場準備



会場の設営・運営に関しては株式会社ホリプロイベント事業部の中村優作氏と大河原正行氏が担当。

中村氏は株式会社映像センターに企業版ふるさと納税を活用した協力を要請。株式会社映像センターの尾崎求代表取締役は「映像の国際会議なので」と予算を度外視をした協力を快諾。

また、中村氏はかねてより取引のあった日本ステージ株式会社にも企業版ふるさと納税を活用しての協力を要請し実現。

さらに、七尾市出身の音楽プロデューサーの近藤由紀子氏の紹介で北陸でのイベント開催に実績のある株式会社ミュージッククラブ吉田正憲代表取締役にも企業版ふるさと納税を活用しての協力を要請し実現。

カンファレンスの顔であるエントランスからロビー周りの設営・演出に関しては株式会社テレビマンユニオンの杉本友昭氏と谷本庄平氏が担当。

ロゴやイメージカラーをはじめとしたカンファレンスの統一イメージをロボットを活用するなど斬新な演出で訪れる参加者に素敵な驚きをもってもらえるように工夫した。

また、テレビマンユニオンの杉田氏と谷本氏はカンファレンスの「若手クリエイターセクション」の演出・プロデュースも担当した。



中村優作（なかむらゆうさく）
株式会社ホリプロ
イベント事業部副部長



大河原正行（おおかわらまさゆき）
株式会社ホリプロ
イベント事業部



杉本友昭（すぎもともあき）
株式会社テレビマンユニオン
チーフプロデューサー



谷本庄平（たにもとしょうへい）
株式会社テレビマンユニオン



カンファレンス会場設営





ホワイエ設営





エントランス・ロビー設営

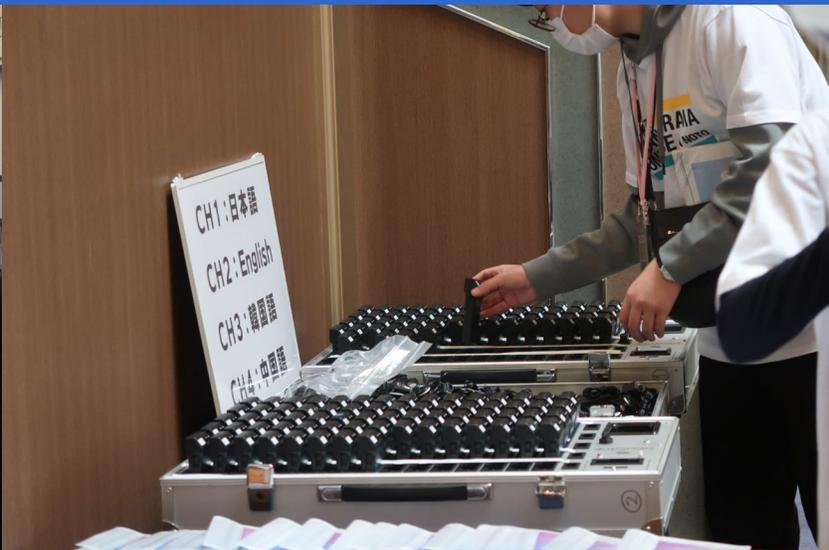




最終リハーサル



同時通訳





14 事務局



〜〜
下記の
①プロ
今回ご
なお、
②発表
ご発表
発表者
引き続
安達



濱崎真一（はまざきしんいち）



安達友香（あだちともか）

国際会議の事務局は、招聘者の交通手配、宿泊手配、などの各種手配からはじまり、会場運営の管理・発表資料の取りまとめ作成、準備段階からカンファレンス当日までの全体の進行管理・・・と非常に多岐にわたる。そして今回は企業版ふるさと納税の調整までをも行った。

濱崎取締役以下、安達友香氏、米田匡氏、蒲ヶ原理絵氏の献身的で正確な事務局業務は全てのスタッフから信頼されその信頼感が今回のカンファレンスの成功には欠かすことのできなかった要素であったことを報告します。



蒲ヶ原理絵（かまがはらりえ）



米田匡（よねだただし）



15 映像制作

映像に関しては、ドラマ「相棒」のメインカメラマンで現在は撮影・編集の技術会社、株式会社アップサイドの代表取締役社長の会田正裕氏がカンファレンスの趣旨に賛同して協力を快諾。

会田氏は映像制作のみならずカンファレンス全体の進行にも深くかかわり多くの技術スタッフに呼び掛けて協力を得る。

協力者としては、NHKで初のCG制作を行い先進的技術を取り入れドラマ「スローな武士にしてくれ」のモデルにもなった現株式会社PLAND代表取締役社長伊達吉克氏。

映像ディレクターとして会場の上映映像やドキュメント映像制作に尽力した青木亮氏のほか多くのフリーのスタッフも参加した。



会田正裕（あいだまさひろ）



伊達吉克（だてよしかつ）



青木亮（あおきりょう）



16 開催準備—プログラム作成

プログラムに関してはこれまでKOFICEが運営してきた、
初日—プレイベント、
2日目—カンファレンス本会議、
3日目—ロケ候補地ツアー
という大枠は踏襲。

そのうえで今回のプログラムは、一般社団法人ATDCの沼田通嗣、羽原大介、
新井静流、赤石真菜、米倉リエナが中心になって作成した。

各プログラムの合間にスペシャルピッチングとして協賛企業の枠を設けた。
また今回の第15回では、地球環境の持続性の課題を統一テーマの中にも取り入
れ初日のプレイベントとしてセミナーを行った。

またプログラムをもとに脚本家の赤石真菜氏が進行台本を作成した。



赤石真菜（あかいしまな）



新井静流（あらいしずる）



米倉リエナ（よねくらりえな）

タイムスケジュール

THE 15TH
ASIAN TV DRAMA
CONFERENCE IN NOTO

2 実施概要

THE 15TH
ASIAN TV DRAMA
CONFERENCE IN NOTO

3 実施概要

THE 15TH
ASIAN TV DRAMA
CONFERENCE IN NOTO

4

2023.2.7 Tue				
	エントランス フェスティバルホール 花舞茶寮	でか山B~D ロビーラウンジ	ホワイエ	でか山A
11:00	参加者到着開始 (~13:30) 受付 (名札配布/荷物クローク) @エントランス			
12:00	昼食 @1階レストラン波の花 (~14:30)			
13:00	参加者到着終了			
13:30	受付 (名札配布/荷物クローク) @エントランス			
14:00	台湾作家 ホ・シーミンさんピッチング	BtoB (U-NEXT) @でか山	映像作品 ショーケース	協賛ブース
14:30	地球温暖化セミナー (羽田美智子さん)			
15:00	ブース出展アナウンス			
16:30	休憩			
17:30	韓国チーム到着 受付 (名札配布/荷物クローク) @エントランス			
18:30	オープニングセレモニー @花舞茶寮 (司会: 米倉リエナさん) ①七尾市長挨拶 ②羽田美智子さん挨拶 ③参加者紹介 ④韓国ゲスト・Jin Wonさん 公演			
19:00	ウェルカムパーティー @花舞茶寮 (司会: 米倉リエナさん) ①ATDC代表挨拶: 羽原大介さん ②乾杯: 韓国代表2名 (放送作家協会・ドラマ制作者協会) ③食事スタート・歓談			
20:00	④御陣東太鼓パフォーマンス ⑤協賛企業紹介 & 挨拶			
21:30	終了			

2023.2.8 Wed				
	エントランス フェスティバルホール 花舞茶寮	でか山B~D ロビーラウンジ	ホワイエ	でか山A
9:00	本会議開会 (OP映像) 及び 参加者紹介 @フェスティバルホール 市川森一脚本賞財団・特別表彰			
9:20	Session1-1中国制作者: 陳偉忠さん Session1-2日本制作者: 黒沢淳さん Session1-3韓国制作者: ハン・セミンさん			
10:20	制作者セッションディスカッション			
10:50	協賛企業ピッチング: U-NEXT			
11:20	若手クリエイターセッション 風間太樹さん×川和田恵真さん			
12:00	昼食			
13:00	参加者 1 minピッチング×10名			
13:40	スペシャルピッチング: ARRISTUDIO			
14:30	休憩		映像作品 ショーケース	協賛ブース
			日韓中 ビジネスマッチング @ロビーラウンジ	
			BtoB (U-NEXTほか) @でか山	
15:50	Session1-1中国作家: 曾丹さん Session1-2日本作家: 久松真一さん Session1-3韓国作家: パク・ジェホムさん			
16:50	作家セッションディスカッション			
17:20	統括スピーチ			
17:30	記念撮影			
18:30	サステイナブルパーティー @花舞茶寮			
20:30	終了 (→各自二次会へ)			

2023.2.9 Thu	
8:30	ツアー参加者 あえの風 ホワイエ集合
9:00	
10:00	
11:00	
12:00	能登半島ロケ地ツアー
13:00	
14:00	
15:00	
16:00	参加者帰着地解散 (能登空港/小松空港/金沢駅) 韓国チームホテル戻り (延泊)
17:00	学生ボランティア後夜祭
18:00	
19:00	



進行台本2月7日①



第15回 アジアテレビドラマカンファレンス 進行台本【最終稿】 ※修正は赤字 (今後修正する場合は青字)

日時	2023年2月7日8日(火)(水)
場所	フェスティバルホール/花舞茶寮 <small>はなまいぢやうりやう</small>
進行	総合司会: 米倉リエナ、岩瀬頼子 制作者セッション ファシリテーター: 黄仙恵 脚本家セッション/若手クリエイターセッション ファシリテーター: 長谷川朋子

2月7日(火) 進行表

時間	プログラム	ステージ	進行
11:00~13:30 参加者 到着開始			
12:00~14:30 昼食 @1階レストラン波の花			
13:30	参加者到着終了	司会者/岩瀬さん映像ショーケース @ホワイエ(13:00~17:00)のアナウンス	<p>《館内アナウンス》 *館内アナウンスはフロント奥の(防災)アナウンスマイク</p> <p>「ただいまホワイエでは、参加者の皆様の作品を上映しています。また、フェスティバルホールの向かいの会場では協賛企業様のブースを出展していますのでご覧ください。なお、今回のカンファレンスの公式映像を撮影で記録しておりますので、ご協力ください」</p> <p>Please enjoy the Participant's works being showcased on the screens in the foyer. The sponsor booths are also set up on the right of the foyer. Please have a look.</p> <p>「2時30分より、台湾の作家、ホ・シンミン様のピッチング、3時より女優・羽田美智子(はだみちこ)様たちによる地球温暖化セミナーを行います」</p> <p>At 2:30p.m., Taiwanese writer Mr. Ho Shing Ming will be pitching his project. At 3:00p.m., Actress Michiko Hada and JACSES team will give a seminar on global warming.</p> <p>【会場アナウンス】 『本日は、第15回アジアテレビドラマカンファレンス』にご来場いただきまして、ありがとうございます。ご来場の皆様をお願いいたします。会場内ではマスクをご着用下さい。喫煙は所定の場所をお願いいたします。また、携帯電話・時計のアラーム等は、音の出ない設定にさせていただきますよう、重ねてご協力をお願いいたします。なお、今回のカンファレンスの公式映像を撮影で記録しておりますので、ご協力ください」</p> <p>Thank you for coming to the 15th Asian TV Drama Conference. We would like to ask for your cooperation with the following: -Please wear masks in the venue. -For people who would like to smoke please utilize the designated smoking areas in the hotel. -Please turn off cell phones and smartwatch alarms or keep them on silent mode. Thank you for your cooperation.</p>

14:30	台湾作家 ホ・シンミン さんピッチング	ホ・シンミン 何所明 /Shing-Ming Hoさん 上手から登壇	<p>A: 「お待たせ致しました。これより『第15回アジアテレビドラマカンファレンス』を開催いたします。 We will now begin the 15th Asian TV Drama Conference.</p> <p>私は、本日の司会を務めさせていただきます岩瀬頼子と申します。 My name is Akiko Iwase and</p> <p>L: My name is Lyena Yonekura, 米倉リエナと申します。 AL: 「どうぞよろしくお願いたします」</p> <p>A: 「はじめに、台湾の脚本家、ホ・シンミン (Ho Shing-Ming) 様をご紹介します。ホ・シンミン様は、日本の宮部みゆきさん原作『模倣犯』を台湾のNetflixで制作されました。 L: Joining us from Taiwan is screenwriter Shing-Ming Ho. He's going to be speaking about his work on Miyuki Miyabe's Copycat Killer for Netflix, Taiwan.</p> <p>A: Now, please welcome, Shing-Ming Ho. (赤さん 発表) (バイチェンさんが和訳します)</p> <p>A: 「ありがとうございました。Thank you very much。」 (※転換)</p> <p>A: 「続きまして、環境・持続(じぞく)社会研究センター(JACSES・ジャクセス)による特別セミナーを行います。お話しいただくのはJACSES(ジャクセス)の足立治郎(あだち じろう)事務局長と、遠藤理紗(えんどうりさ)気候変動プログラムリーダー、聞き手は女優の羽田美智子(はだみちこ)様です。 L: We will now have a special seminar by the Japan Center for a Sustainable Environment and Society. The speakers are JACSES's Executive Director Jiro Adachi, and Climate Change Program Leader, Risa Endo. Our interviewer today is actor Michiko Hada.</p> <p>A: それでは、足立様、遠藤様、羽田様、よろしくお願いたします。 (発表: 足立さん、遠藤さん 聞き手: 羽田さん)</p> <p>A: 「足立様、遠藤様、羽田様、ありがとうございました」</p> <p>A: 「ただいま、フェスティバルホール向かいの会場には、協賛企業様のブースが出展されていますので、ご紹介させていただきます」 L: Our sponsors booths are just across from the Festival Hall. Please feel free to have a look.</p> <p>■出展ブース案内(ブース番号) 11:00~18:00 ・株式会社 U-NEXT® ・ロート製薬株式会社® ・ATDCの歴史・市川森一脚本賞の歴史® ・七尾市なお中能登DMO/能登半島広域観光協会① ・ドルビー・ジャパン株式会社④ ・ショートショートフィルムフェスティバル® ・株式会社スギヨ③ ・福岡県福岡市®</p> <p>U-NEXT (8) ROHTO Pharmaceutical Co.,Ltd (6) History of ATDC, History of the Shinichi Ichikawa Screenplay Award (8) Nanao City, Nanao-Nakanoto DMO, Noto Peninsula Wide Area Tourism Association (1) Dolby (4) Short Shorts Film Festival & Asia(7) Sugiyō (3) Fukuoka City (2)</p>
15:00	セミナー: 地球温暖化 (羽田美智子さん)	足立さん 遠藤さん 羽田さん上手から登壇	
15:45	ブース出展者アナウンス	上手から登壇	
16:30	休憩	岩瀬さん ブースの案内をアナウンス	

			<p>A: 「ここで、ブースを出展している方からお話をさせていただきます」 (ロート製薬株式会社: 星亜香里 ほか希望者)</p> <p>A: ありがとうございます。 それでは、ここで休憩に入らせていただきます。6時20分よりフロントに向かって右手奥の花舞茶寮(はなまいぢやうりやう)にて、ウェルカムパーティーを行います。開場は6時、開始時間が6時20分の手前ですので、お時間までにご着席下さいませよう、お願いたします。</p> <p>L: We will now be taking a break. The welcome dinner party will start at 6:20pm at the Hanamai Charyo banquet hall located on the left side of the lobby.</p> <p style="text-align: center;">17:30~ 韓国チーム到着</p>		
18:30	ウェルカムパーティー	花舞茶寮 参加者着席完了 司会台に岩瀬さん米倉さん	<p>A: 「皆様、中央のステージをご覧ください」 Everyone, please direct your attention to center stage.</p> <p>A: 「皆様『第15回アジアテレビドラマカンファレンス』へようこそお越しくださいました。ただいまより、ウェルカムパーティーを始めさせていただきます」 Welcome to the 15th Asian Television Drama Conference.</p> <p>①七尾市長挨拶(3min) 七尾市長、ステージに</p>	<p>A: 「はじめに、主催者の石川県七尾市・茶谷義隆(ちやたに・よしたか)市長より、歓迎のお言葉を頂戴致します。」 We would like to begin the welcome party with a few words from the Mayor of Nanao City, Ishikawa Prefecture, Mr. Yoshitaka Chatani.</p> <p>A: それでは茶谷(ちやたに)市長、お願いたします。</p> <p style="text-align: center;">スピーチ原稿回収済 茶谷市長「・・・コメント・・・」</p> <p>七尾市長、自席へ降壇</p>	<p>A: 「ありがとうございました。次にこの七尾市とも関係の深い、女優の羽田美智子(はだみちこ)さんより、お言葉を頂戴致します」 Next, a welcome speech from Michiko Hada, an actress with close ties to Nanao City. A: 羽田さん、よろしくお願いたします</p> <p style="text-align: center;">スピーチ原稿依頼 羽田美智子さん「・・・コメント・・・」</p> <p>自席へ降壇</p>
			<p>②羽田美智子さん挨拶 羽田さんステージ中央へ</p>		
			<p>③参加者紹介(3min)</p> <p>A: 羽田さん、ありがとうございました。 続きまして、参加者の皆様をご紹介します。 Now, we would like to introduce all the participants.</p> <p>日本の制作者の皆様、日本の脚本家の皆様、 We have the Japanese producers and the Japanese writers 韓国の制作者の皆様、韓国の脚本家の皆様、 the Korean producers and the Korean Writers</p> <p>続いて中国の制作者、脚本家の皆様、 the Chinese producers and the Chinese writers</p> <p>その他、台湾、タイ、シンガポール、インドネシア、マレーシア、イギリスの皆様、よろしくお願いたします」 Writers and producers from Taiwan, Thailand, Singapore, Indonesia, Malaysia, England Thank you all for coming all this way to attend this conference.</p>		
			<p>④韓国ゲスト・Jin Wonさんステージへ登壇</p>	Jin Wonさん ステージへ登壇	<p>A 「続いて、韓国からの歌のゲストをご紹介します。テノール歌手のJinWon(ジン・ウォン)さんです。Jin Wonさんは、1995年ソウル生まれ。現在、延世(ヨンセ)大学校音楽学部声楽科在学中で、次世代を担う注目のテノールとして活躍が</p>

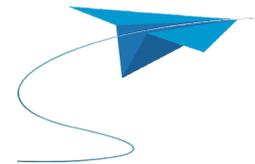


	(10min)		<p>期待されています。 L: Next, Jin Won will be singing for us. Born in Seoul in 1995, he is currently studying voice at the Yonsei University College of Music. He is expected to lead the next generation of vocalists with his tenor voice.</p> <p>A: Now everyone, please welcome Jin Won!!</p> <p>歌唱</p>
19:00	ウェルカムパーティー	同じく花舞茶寮	<p>A: 「ありがとうございました。Thank you! Jin Won さん、そしてピアノは妹の Jin Sil (ジン・シル) さんでした。That was Jin Won and his sister Jin Sil on the piano. Please give them another round of applause. 今一度大きな拍手をお願いいたします」</p> <p>A: ここで、第 15 回アジアテレビドラマカンファレンスを運営する「一般社団法人 ATDC」の羽原大介 (はばら だいすけ) 代表より、皆様にご挨拶をさせていただきます。では羽原代表、よろしくお願いたします」 L: And now, Daisuke Habara, director of the ATDC and a leading writer in Japan.</p> <p>スピーチ原稿 羽原さん「・・・コメント・・・」</p> <p>A: ありがとうございます。続いて、韓国放送作家協会前理事長のイ・グムリム様、韓国ドラマ制作協会理事長のソン・ビョンジュン様に参加者を代表してご挨拶と乾杯のご発声をお願いしたいと思います」 L: Lee Geum-rim, former president of the Korean TV & RADIO Writers Association, and Song Byung Joon, president of the Korean Drama Production Association will give a few words followed by a toast.</p> <p>スピーチ原稿 イ・グムリムさん「・・・コメント・・・」(韓国語)</p> <p>A: ありがとうございます。続いて、ソン・ビョンジュンさん、お願いします。 Mr. Song, if you please.</p> <p>ソン・ビョンジュンさん「・・・コメント・・・」(韓国語)</p> <p>A: 「ありがとうございました。それでは、皆様、お手元にグラスをご用意下さい。お二人で乾杯のご発声をお願いします」 L: Everyone, please have your glasses ready. Can you please both make a toast?</p> <p>マイクを二人の前に差し出し、</p>
19:30	③食事開始・歓談	韓国代表 2名と 韓国通訳、ステージへ 自席へ降壇	<p>A: 「ありがとうございました。Thank you very much. これよりしばらく、お食事とご歓談の時間とさせていただきます。皆様、ごゆっくりお楽しみください」 L: And now, please enjoy your dinner.</p> <p>※会場録音で開始の合図</p>
20:00	④御陣乗太鼓パフォーマンス	御陣乗太鼓の皆様、ステージへ 登壇	
	⑤協賛企業挨拶	司会台・岩瀬さん 米倉さん 協賛企業ア ナウンス	<p>A: 「皆様、再びステージにご注目ください。これより、協賛企業の皆様に、七尾市長からご寄付のお礼を伝えていただきます。それでは企業名を読み上げさせていただきます」 L: The Mayor of Nanao would like to thank the following sponsors for their donations:</p> <p>A: 株式会社 AOI Pro. Aoi Pro Inc., 株式会社いまじん Imagine Inc.</p>

			<p>株式会社映像センター Audio visual Communications inc., 株式会社エスピーオー SPO Entertainment Inc., 株式会社大林組 Obayashi Corporation, 株式会社共同テレビジョン Kyodo Television Ltd. たちばな信用金庫 Tachibana Shinkin Bank 株式会社テレパック Telepack co.Ltd., 株式会社テレビマンユニオン TV Man Union inc., 東武トップツアーズ株式会社 Tobu Top Tours Co. Ltd. 日本ステージ株式会社 Nihon Stage Co.Ltd. 株式会社ノックアウト KnockOut, Inc. パティシエ 辻口博隆 (つじぐち ひろのぶ) 様 Patisserie Tsujiguchi Hironobu 株式会社プレジール Plaisir Co. Ltd. 株式会社ホリプロ horipro, Inc., 株式会社ミュージッククラブ Music club Co.Ltd. 株式会社 U-NEXT U-Next Co. Ltd. ロート製薬株式会社 and Rhoto Pharmaceutical Co. Ltd.</p> <p>A: 「それでは、ご協賛いただいた企業の代表の方に七尾市長から感謝状の贈呈をしていただきます。株式会社ホリプロ、東武トップツアーズ株式会社、株式会社テレビマンユニオンの代表者様、恐れ入りますがご登壇をお願いします」 L: We will now have words from three of our sponsors' representatives.</p> <p>A: 「まずは今回のカンファレンス開催にあたり、カンファレンスの会場設営・運営を担当していただきました、株式会社ホリプロの津嶋 (つしま) 取締役へ感謝状をお願いします」 L: First, we would like to introduce Mr. Tsushima, Director of HORIPRO, Inc. who was in charge of setting up and managing the venue for the conference.</p> <p>七尾市長、津嶋取締役に感謝状を渡す</p> <p>A: 「津嶋取締役、ひとことお願いします」 津嶋取締役「スピーチ原稿」</p> <p>A: 「ありがとうございました。続きまして、今回のカンファレンスの事務局として、カンファレンス全体の運営・宿泊・交通手段などの面においても全面的に支えてくださいました、東武トップツアーズ株式会社の所 (ところ) 中部統括 (とうかつ) 部長に感謝状をお願いします」 L: Next, please welcome Mr. Tokoro, General Manager of the Chubu region of Tobu Top Tours, who, as the secretariat of this conference, provided full support for the overall conference operation, accommodation, and transportation.</p> <p>七尾市長、所部長に感謝状を渡す。</p> <p>A: 「所部長、ひとことお願いします」 所部長「スピーチ原稿」</p> <p>A: 「ありがとうございました。最後に、今回真っ先にご協力を表明していただき、また、会場・エントランスの演出も担当してくださった株式会社テレビマンユニオンの杉田 (すぎた) 副社長に感謝状をお願いします」 L: Thank you very much. Mr. Sugita, Vice President of TV MAN UNION, will give us a few words. TV MAN UNION was the first to support this conference and was also in charge of staging the venue and entrance.</p> <p>七尾市長、杉田副社長に感謝状を渡す。</p> <p>A: 「杉田副社長、締めのお言葉をお願いします」</p>
--	--	--	---

21:30	終了		<p>杉田副社長「スピーチ原稿」</p> <p>A: 「ありがとうございました。なお、株式会社プレジール様は、本日バレンタインの準備でお忙しく、おいでいただけませんでしたので、9日のツアーの最後に、プレジール様から素敵なプレゼントがございます。楽しみにしててください」 L: Thank you very much. The president of Praisir Inc is busy today preparing Valentine's Day events, so he and his staff are unable to join us. However, they have prepared something for each of you. Please enjoy.</p> <p>A: 「宴もたけなわではございますが、そろそろお開きの時間が近づいてまいりました。明日は、朝 8時半に開場いたしますので、各自ホワイトエ受付で通訳レシーバーをお受け取りいただき、ご着席の上、9時の開会をお待ちください。皆様、お忘れ物などございませんよう、お気をつけてご退場ください」 L: Unfortunately, it is getting late and it is time to wrap for the night. On behalf of the ATDC thank you all for attending this welcome dinner party. Tomorrow the festival hall will open again at 8:30 a.m. Please pick up your interpretation devices at the reception desk in the foyer, take your seats, and be ready to start at 9:00 a.m. Please be careful not to leave anything behind when you leave. GOOD NIGHT.</p>
-------	----	--	--

次のページから 2月 8日 (水) 進行表 ↓



2月8日(水) 進行表

時間	プログラム	スクリーン	ステージ	登壇者・協賛企業情報
8:30	本会議開催アナウンス		全館	<p>《全館アナウンス》 「皆様、おはようございます。この後、9時よりフェスティバルホールにて本会議が開催されます。ホワイエ受付にて通訳レシーバーをお受け取りいただき、9時までにご着席下さい。 なお、ホワイエでは参加者の作品のトレーラーが上映されています。また、向かいの会場では、協賛企業のブース展示が行われていますので、どうぞご覧ください」 Good morning, everyone. The Plenary Session will begin at 9:00 a.m. in the Festival Hall. Please pick up interpretation devices at the reception desk and be seated by 9:00 a.m. Trailers for the works of the participants are being showcased in the foyer. Sponsor booths are set up in the venue across the hall. Please have a look.</p>
9:00	本会議開会		フェスティバルホール 参加者 着席完了 司会台に岩瀬さん 司会の言葉	<p>【会場アナウンス】 本日は、『第15回アジアテレビドラマカンファレンス』にご来場いただきまして、誠にありがとうございます。ご来場の皆様をお願いいたします。会場内ではマスクを着用の上、喫煙は指定の場所をお願いいたします。また、携帯電話・腕時計のアラームはスイッチをお切りいただくか、マナーモードに設定いただくようお願いいたします。なお、今回のカンファレンスの公式映像を撮影で記録しておりますので、ご協力ください」 Good Morning. Before we start, we would like to ask for your cooperation with the following: -Please wear masks in the venue. -For people who would like to smoke please utilize the designated smoking areas in the hotel. -Please turn off cell phones and smartwatch alarms or keep them on silent mode. Thank you for your cooperation.</p>
	参加者紹介 (15min)		OP映像 岩瀬さんによる 紹介	<p>A: 「お待たせ致しました。これより『第15回アジアテレビドラマカンファレンス』を開会いたします」 We will now begin the 15th Asian ATDC Television Drama Conference. (OP映像)</p> <p>私は本日の司会を務めさせていただきます。岩瀬さんと申します。 My name is Akiko lwase, and I will be your moderator today. どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>これより参加者の紹介を行います。呼ばれた方々はその場で立ち上がってご挨拶をお願いします。 We will start with an introduction of the participants. For those of you who have been called please kindly stand.</p> <p>① 全日本テレビ番組製作社連盟・沼田理事をはじめとし</p>

				<p>た、日本の製作者の皆様、ご起立をお願いします。</p> <p>② 日本放送作家協会・さらだ前理事長をはじめとした、日本の脚本家の皆様、ご起立をお願いします。</p> <p>③ 地域企業連合会九州連携機構・小早川（こばやかわ）会長をはじめとした皆様、ご起立をお願いします。</p> <p>④ 韓国ドラマ制作社協会・ソン・ビョンジョン理事長をはじめとした韓国制作社の皆様、ご起立をお願いします。</p> <p>⑤ 韓国放送作家協会・イ・グムリム前理事長を始めとした韓国の作家の皆様、ご起立をお願いします。</p> <p>⑥ 北京映画テレビ芸術協会・張連生（張連生）（Zhang Liansheng/チャン・リエンシュン）理事長、脚本家の曾丹（Zeng Dan/ズン・タン）様、制作者の陳偉忠（陳偉忠）（Chen Weizhong/チェン・ウェイチョン）様、ご起立をお願いします。</p> <p>⑦ タイからは10名の参加者にお越しいただいております。ご起立をお願いします。</p> <p>⑧ シンガポールからは5名の参加者にお越しいただいております。ご起立をお願いします。</p> <p>⑨ 台湾からは5名の参加者にお越しいただいております。ご起立をお願いします。</p> <p>⑩ インドネシアからは2名の参加者にお越しいただいております。ご起立をお願いします。</p> <p>⑪ マレーシア、イギリスからもご参加いただいております。ご起立をお願いします。</p> <p>「それでは『第15回アジアテレビドラマカンファレンス』の沼田議長から、開会のご挨拶を申し上げます」 沼田「皆様、第15回アジアテレビドラマカンファレンスへようこそお越しくださいました。会議を始める前に、このカンファレンスの始まりを確認したいと思います。」 『アジアテレビドラマカンファレンス』は、韓国の制作会社三和（サムファ）ネットワークの代表、シン・ヒョンテクさんと日本の脚本家・市川森一（いちかわしんいち）さんがアジアのコンテンツ産業を発展させようと誓い始めたものです。その市川森一さんを記念した市川森一脚本賞は数々の脚本家の登竜門となりましたが、10回を最後にこの賞を運営してきた同財団が解散します。ここで同財団の功績を称え、特別表彰を行いたいと思います。プレゼンターは三和（サムファ）ネットワーク代表理事で、韓国ドラマ制作社協会副会長のアン・ジェヒョン様、受賞者は市川森一脚本賞財団前理事の杉田亮毅（りょうき）様です。アン・ジェヒョン様、杉田様、ご登壇をお願い致します」</p> <p>A: 「まずは、アン・ジェヒョン様、一言お言葉をお願い致します」 アン・ジェヒョン様「コメント」 A: 「それでは賞状をお渡しください」</p>
9:15	市川森一脚本賞財団・特別表彰 (5min)	市川森一さん シン・ヒョンテクさん 市川森一脚本賞特別表彰のPPT ちばな信用金庫プレゼンツの表記	沼田さん 上手から登壇	<p>プレゼンター 三和（サムファ） ネットワーク代表 表: アン・ジェヒョン代表理事 下手から登壇 受賞者、上手から登壇</p> <p>プレゼンター、受賞者へ賞状を贈呈</p>

				<p>プレゼンター・受賞者、下手へ降壇</p> <p>沼田さん、 上手へ降壇</p> <p>陳さん黒沢さん、 ハンさん上手からスピーチ台へ</p> <p>アン氏、杉田氏に賞状を授与（賞状読み上げなし） A: 「杉田様、一言お言葉をお願い致します」 杉田様「コメント」 A: 「アン様、杉田様ありがとうございました」（降壇） 沼田「シンさん、市川さんが残してくれたアジアテレビドラマカンファレンスを繋ぐことが出来ました。第15回アジアテレビドラマカンファレンスをこれより開会致します」（降壇） A: 「それでは早速『制作者セッション』を開始いたします。制作者セッションでお話しくださる皆様、どうぞご登壇の上、ご着席ください。 まずは、中国の制作者・陳偉忠（チェン・ウェイチョン）様のご紹介をさせていただきます。」 A: 「陳偉忠（チェン・ウェイチョン）様は、映画やテレビの投資、制作、配給、ニューメディアコンテンツの制作、普及、交流を専門としていらっしゃいます。「幽霊が出る」「カム・アンド・ゴー」「お出かけ」「街は金だらけ」「理髪師」「うっかりあなたに恋して」「危ない関係」「裁判所は決断」「公訴エリート」など、多くの映画やテレビ作品を制作しています。それでは、チェン様、よろしくお話しください。」 陳さん 発表 20分</p> <p>A: 「チェン様、ありがとうございました。続きまして、日本制作者の黒沢淳（くろさわ・じゅん）様にお話しください」 A: 「株式会社テレバックのプロデューサーである黒沢淳（じゅん）様は、2022年にNHK「正直不動産」のほか、WOWOWオリジナルドラマ『正体』を制作。同作は、MIPCOM BUYER'S AWARD for Japanese Drama2022でグランプリに輝きました。それでは黒沢様、お願い致します」 黒沢さん 発表 20分</p> <p>A: 「黒沢様、ありがとうございました。最後に、韓国制作者のハン・セミン様にお話しください」 A: 「ハン・セミン様は、2019年、文化体育観光部・長官表彰を受けられ、2022年にA STORYの代表取締役就任。制作を手がけたドラマ『ウ・ヨンウ弁護士は天才肌』はNETFLIXグローバルランキング1位に輝きました。それではハン・セミン様、よろしくお話しください。」 ハンさん 発表 20分</p> <p>A: 「ありがとうございました。それではこれより、ディスカッションを開始致します。ファシリテーターを務める黄仙恵（ファン・ソンヘ）様、よろしくお話しください」 黄さん自己紹介 制作者ディスカッション 30分</p>
9:20	Session1-1 中国制作者: 陳偉忠さん (20min)	名前のPPT		<p>9:20</p> <p>Session1-2 日本制作者: 黒沢淳さん (20min)</p> <p>10:20</p> <p>Session1-3 韓国制作者: ハンセミンさん (20min)</p> <p>10:20</p> <p>制作者ディスカッション (30min)</p> <p>10:50</p> <p>協賛企業ピッチング① U-NEXT (30min)</p>
	参加者紹介 (15min)			<p>黄さん 下手から登壇</p> <p>陳さん黒沢さん、 ハンさん 上手へ降壇 黄さん下手へ降壇</p> <p>場さん、</p>



11:20	若手クリエイターセッション 風間太樹さんx川和田恵真さん (40min)	上手から登壇	<p>A: 「ありがとうございます。」 (降壇)</p> <p>A: 「それではこれより、協賛企業であるU-NEXTの堤天心さんにピッチングを行っていただきます」</p> <p>A: 「U-NEXT は、日本における SVOD サービスのパイオニアであり、テレビ局や映画会社といった特定のコンテンツホルダーとは資本関係を持たないインディペンデントな存在でありながら、業界屈指のシェアを有していらっしゃいます。それでは堤様、ご登壇ください」</p> <p>A: 「堤 天心 (つつみ・てんしん) 様は、東京大学工学部卒業後、リクルートを経てUSEN (ユーセン) に入社され、2007年にGyaO NEXTの立ち上げに参画。2017年より株式会社U-NEXTの代表取締役社長に就任され、現在は株式会社USEN-NEXT HOLDINGS 取締役、Y.U-mobile 株式会社 取締役、株式会社TACT 取締役を兼務していらっしゃいます。それでは堤様、お願い致します」</p> <p>(堤さん 発表 30分)</p> <p>A: ありがとうございます。</p> <p>A: 「それではこれより、風間太樹 (かざまひろき) さんと川和田恵真 (かわわだ・えま) さんによる若手クリエイターセッションを開催いたします。風間さん、川和田さん、ファンリテーターの長谷川朋子さん、ご登壇ください。(長谷川さんが受け取って「ご着席ください」と促す)</p> <p>(※別途台本用意)</p> <p>(若手クリエイターセッション 40分)</p>
		場さん 上手へ降壇	<p>ファンリテーター 長谷川さん、 下手から登壇 風間さん、 川和田さん、 上手から登壇首席</p> <p>風間さん、 川和田さん、 上手へ降壇 長谷川さん、 下手へ降壇</p>
13:00	参加者 1min ピッチング x10名 (40min)	参加者 1名ずつ 上手から登壇 下手へ降壇	<p><館内アナウンス> まもなく、午後のプログラムを開始いたします。お席にお戻りください。The afternoon program will begin shortly. Please return to your seats.</p> <p>A: 「お待ちしております。これより午後のプログラムを始めさせていただきます。まずはお申し込みいただいた参加者による1ミニッツ・ピッチングを行わせていただきます。皆様、ご準備はよろしいでしょうか」</p> <p>(※おそらく発言者は既に袖なり舞台上にスタンバイ)</p>

13:40	スペシャルピッチング ARRI (50min)	舟山さん、Alexさん、上手から登壇 上手へ降壇	<p>A: 「続きまして、ARRI 様にスペシャルピッチングを行っていただきます。 A: 「ARRI 様は、ドイツのミュンヘンに設立され、日本市場に進出してから50年以上の歴史を持つ企業です。ARRIグループは、カメラシステム、照明、レンタルといった、動画のための創造性や未来のテクノロジーに関連する幅広い事業を展開されています。 それでは Alex Her 様、舟山美千代 (ふなやま・みちよ) 様、お願い致します」</p> <p>(Alex様、舟山様 発表 50分)</p> <p>A: 「ありがとうございました。それではこれより、3時50分(確定)まで(80分間の)休憩に入らせていただきます」</p>
14:30	ビジネスマッチング @ロビーラウンジ (80min) BtoB (U-NEXT) @でか山	フェスティバルホール 司会台の岩瀬さん BtoB企業のアナウンス	<p>A: 「ただいま、フェスティバルホール向かいのお部屋では、U-NEXT様がBtoBのお席をご用意なさっております」</p> <p>A: 「また、これより、ロビーラウンジでは、ビジネスマッチングを行っています」</p>
15:45			<p><15:45 館内アナウンス> まもなく、セッションを再開します。お席にお戻りください。The session will resume shortly. Please return to your seats.</p>
15:50	Session1-1 中国作家: 曾丹さん (20min)	曾さん久松さん、 パクさん 上手から登壇 スピーチ台へ	<p>A: 「大変お待ちしております。これより脚本家セッションを開始致します。セッションに参加される脚本家の皆様、ご登壇ください。まずは、中国の脚本家・曾丹 (ズン・タン) 様のご紹介をさせていただきます」</p> <p>A: 「曾丹 (ズン・タン) 様は、現在、CCTV 創意メディア有限公司の番組ディレクターとして、時代劇、古代アイドルスパイ劇、青春ヒューマンドラマ、農村復興ドラマなど、様々なジャンルのドラマを制作。テレビドラマ「生物保護連合」「遠い距離」なども手掛けていらっしゃいます」</p> <p>(曾さん 発表 20分)</p>
	Session1-2 日本作家: 久松真一さん (20min)		<p>A: 「ありがとうございました。」 「続いて日本から、脚本家の久松真一 (ひさまつしんいち) 様にお話をいただきます」</p> <p>A: 「久松真一様は、1987年より、富良野塾 (ふらののじゅく) にて脚本家・倉本聰氏に師事。2016年、佐藤浩市さん主演の映画『64-ロクヨン 前編/後編』で日本アカデミー賞優秀脚本賞を受賞され、2021年放送のNHKドラマ『生きて、ふたたび 保護司 深谷善輔 (ふかや ぜんすけ) 』などを執筆されています。それでは久松様、お願い致します」</p> <p>(久松さん 発表 20分)</p>
	Session1-3 韓国作家: パク・ジェ		<p>A: 「ありがとうございました。」</p>

16:50	ボムさん (20min) 作家ディスカッション (30min)	ボムさん 下手から長谷川さんが登壇 作家3名、 上手へ降壇 長谷川さん 下手へ降壇	<p>続いて韓国の脚本家、パク・ジェボム様にお話をいただきます」</p> <p>A: 「パク・ジェボム様は、2021年、Netflixを通じて世界で大ヒットしたドラマ『ヴィンチェンツォ』を執筆された人気脚本家です。2013年のドラマ『グッド・ドクター』は日本のみならず世界でリメイクされました。それではパク様、お願い致します」</p> <p>(パクさん 発表 20分)</p> <p>A: 「ありがとうございました。それではこれより、ディスカッションを開始致します。ファシリテーターを務める長谷川朋子 (はせがわともこ) 様、よろしくお願致します」</p> <p>長谷川さん自己紹介 (脚本家ディスカッション 30分)</p> <p>A: 「ありがとうございました。」</p>
17:20	統括スピーチ (10min)	沼田さん 上手から降壇	<p>A: 「それでは最後に、第15回アジアテレビドラマカンファレンスの沼田議長から、閉会のご挨拶を申し上げます」</p> <p>沼田「これからは地球環境の持続可能性を考慮することがより重要となってきます。このアジアテレビドラマカンファレンスも持続的に行っていきたいと思います。以上を待ちまして第15回アジアテレビドラマカンファレンス会議を開催します。皆様、ご参加ありがとうございました」</p>
17:30	記念撮影	参加者全員、 ステージ前に登壇 記念撮影	<p>A: 「ありがとうございます。これより写真撮影を行います。準備が整い次第、ご案内させていただきます。」</p> <p>(※転換)</p> <p>A: 「準備ができましたので、皆様、すみやかにステージにお集まりください。各国の代表者の方は、最前列にお並びください」</p> <p>(※写真撮影)</p> <p>A: 「この後、6時20分より、昨夜の夕食会場と同じ、『花舞茶寮 (はなまいちやりょう) 』にてサスティナブルディナーを開催いたします。6時開場、6時20分開始の予定となっておりますので、お時間までにご着席くださいませう、お願いいたします」</p>
18:00~ 花舞茶寮へ移動			
18:30	サスティナブルディナー 乾杯:	花舞茶寮 参加者着席完了 司会台に 岩瀬さん米倉さん 代表者、 ステージに登壇 自席へ降壇	<p>A: 「それではこれより、サスティナブルディナーを開始いたします。はじめに、() 様より乾杯のご挨拶をいただきます。() 様、よろしくお願致します」</p> <p>Tonight's dinner will consist of a sustainable course meal. We will start with a toast from.</p> <p>() さん「・・・コメント・・・」</p>



20:30	閉会挨拶 : 終了		代表者、 ステージに登壇 自席へ降壇	A : 「 様、ありがとうございました。それでは、ごゆっくりとご歓談、お食事をお楽しみください」 A : 「宴もたけなわではございますが、そろそろお開きのお時間となっております。ここで、締めのご挨拶を () 様をお願いしたいと思います。() 様、お願いいたします」 Sadly, dinner is coming to a close. We will have closing words by . () さん「・・・コメント・・・」 A : 「ありがとうございました」 A : 「本日はお忙しい中、お集まりいただきまして誠にありがとうございました。以上をもちまして、サステイナブルディナーをお開きにさせていただきます。皆様、お忘れ物などございましたら、お気をつけてご退席ください」 Thank you for gathering here this evening to share this very special sustainable meal with us. Please be careful not to leave any of your belongings when you leave. Good night.
【 終了 】				

17 ボランティア

アジアテレビドラマカンファレンスではKOFICE主催の時から育成の観点から学生ボランティアスタッフに通訳・運営スタッフとして参加を呼び掛けてきました。今回も日本大学芸術学部の中町綾子教授をはじめ早稲田大学、金沢大学の先生方に学生に呼び掛けていただき47名の学生ボランティアスタッフの皆さんにご協力をしていただきました。

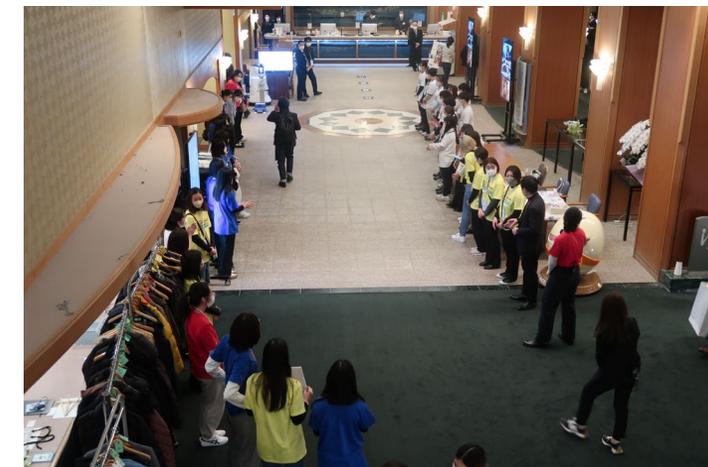
会場ではかつて中町教授のゼミ生で現在脚本家の新井静流氏が学生スタッフを募集・選考をした上でホリプロの運営チームと連携して活動を行った。



中町綾子（なかもちあやこ）

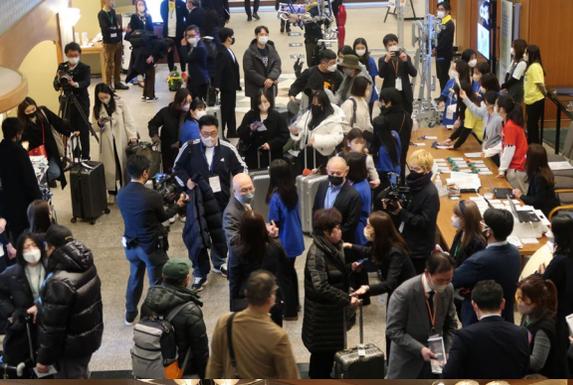


新井静流（あらいしずる）





参加者到着チェックイン



18 オープニング司会者紹介

2月8日（火）14時30分オープニング映像が流れるとに
岩瀬顕子氏、米倉リエナ氏二人の司会者によりカンファレンス
のプレイベントが開始された。



岩瀬顕子（いわせあきこ）
女優・脚本・アナウンス
栃木県宇都宮市（とちぎ未来大使）
Virginia州立William and Mary大学 国
際関係学部卒業
青年座研究所実習科卒業
神奈川かもめ短編演劇祭 - 俳優賞 戯曲
賞受賞
劇団「日穩 -bion -」を主宰(企画・脚
本・出演)
「藤本ケイ」としてバイリンガルアナウ
ンサーを務める
特 技： 英会話、栃木弁、日本舞踊、ジ
ャズダンス、
和装着付け、目玉リレー
趣 味： 映画・演劇鑑賞
一人旅(バックパッカーで40カ国以上)
資 格： TOEIC 940点、英会話検定準一
級
普通自動車運転免許
サイズ：身長160cm 体重46kg

米倉リエナ（よねくらりえな）
演出・女優・キャストイング
カミノレアル代表

ニューヨーク大学演劇学科卒業後、
ニューヨークを中心に女優として活
躍し、日本人女性初の NY アクター
ズ・スタジオ正式メンバーとなる。
舞台「二十日鼠と人間」「テンペス
ト」他、TV 番組のレポーターなど
もこなし、アカデミー賞作品賞他を
受賞したハリウッド映画「ビューテ
ィフル・マインド」にも出演。また
演出家として、「Alchemist」、「
Golden Tickets」、「the Angel of
Alchemy」、「MOMO」等の舞台を手
がける。
連続テレビ小説「カムカムエヴリ
バディ」出演



19 イベント - 台湾作家ピッチング

イベント最初のピッチングは台湾の人気作家
 ホー・シーミン氏が行った。ホー氏は日本の宮9みゆき
 の小説「模倣犯」のドラマ化を台湾で行った。

7日のイベントは同時通訳ではなかったので台湾の
 招聘担当の周焯辰氏が逐次通訳を行った。



ホー・シンミン (ほーしーみん)



周焯辰 (しゅう ぺいちえん)



1



2



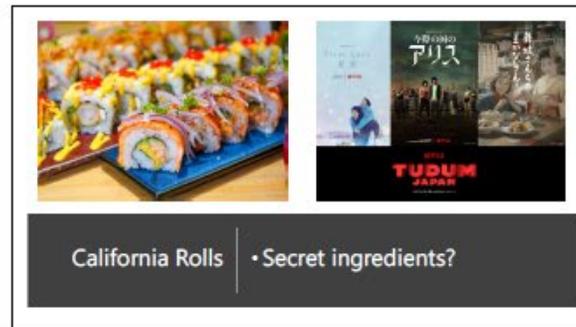
3



4



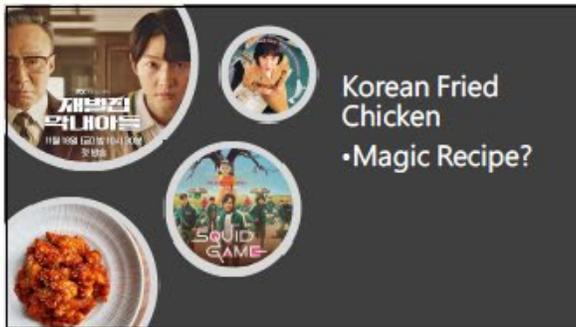
5



6



7



8



9

Shing-Ming Ho
Screen Writer for 27 years.
Boss & Me
Love O2O
Us and Them

Copy Cat Killer
March 31 Netflix

10

Taiwan Style

- Japan Original Novel
- Best Criminal Story

11

More Local More Global

12

Genre Innovation from Audience Need

13

Creative Budget and High Production Value

14

Vision

In Greener Grass, the team is also constantly trying to develop different schemes and branching out into different areas. In order to keep connection with the cinematic society, our work generally reflects to social issues such as school violence, migrant helpers, and elder care problems. The efforts won us many awards and reputation from both domestic and foreign countries. Greener Grass Production has been a influential player in contemporary Taiwanese cinematic world. In the future, we will work even harder on serving the international film industry and trying to reaching out to international audiences through films of universal appeal which delivers Taiwanese unique viewpoint and lifestyles.

15

GrX Company

After 14 years since Greener Grass Production has been founded, in 2022, the production company will be improved as GrX Company, which will see P&G Tang, step up from general manager to head the staff.

GrX Company will be the first studio in Taiwan, focusing on midstream genre productions, as well as talent managements and content development etc. Moreover, GrX Company will also make an alliance with these six brilliant companies in the future, to come up with more interesting works.

1. Greener Grass Production
2. The Top Group Company by Producer Ivan CHEN
3. Lusi Lee Film Studio by Director Pin-Chun LIAO
4. Ten United Company by Director David CHANG
5. No.1 Production Company by Director Yi-Chia CHEN
6. Uu Yu Entertainment by Actor James WEN

無界限

16

Greener Grass Production

17

20 プレイベント - 地球温暖化セミナー

「Sustainable Transnational collaboration in drama and IP development」

地球時代のドラマをはじめとしたIPコンテンツ制作」という統一テーマに込められた地球の持続可能性を意識した今回のカンファレンスでは、女優の羽田美智子氏を迎えて特定非営利法人「環境・持続社会」研究センター（JACSES）の足立治郎事務局長と遠藤理紗気候変動プログラムリーダーのお二人にセミナーを行っていただいた。



羽田美智子（はだみちこ）



足立治郎（あだちじろう）



遠藤理紗（えんどうりさ）

気候変動とSDGs

特活「環境・持続社会」研究センター (JACES) 気候変動プログラムリーダー/事務局次長 遠藤理紗 endo@jacses.org



団体・自己紹介

<「環境・持続社会」研究センター (JACES) とは>

- 1993年設立、持続可能で公正な社会の実現を目指し、幅広い市民と専門家の参加・協力のもと、調査研究・政策提言・情報提供等を行うNPO/NGO
- 現在、以下のプログラム・プロジェクトを推進
 - ・気候変動プログラム
 - ・SDGs (持続可能な開発目標) ・SCP (持続可能な消費生産) プログラム
 - ・持続可能な開発と援助プログラム
 - ・持続可能な社会と税財政プログラム など

遠藤 理紗 JACES気候変動プログラムリーダー/事務局次長
 マンチェスター大学修士課程修了。保険・エネルギー関連の企業勤務を経て、2014年よりJACESスタッフ。気候変動・SDGsに関する政策提言、普及啓発等に従事。(一社)SDGs市民社会ネットワーク事業統括会議進行役、Climate Action Network Japan役員、ESD活動支援センター企画運営委員等も務める。2023年C7 (Civil 7) 気候・環境正義WG共同コーディネーター、W20 (Women 20) Japan Delegate。

足立 治郎 JACES事務局長
 東京大学教養学部卒。化学・素材関連企業勤務後、JACES スタッフ。他の NPO役員・企業役員・シンクタンクフェロー・大学非常勤講師等も兼務。省庁等の委員を歴任。著書に『環境税—税財政改革と持続可能な福祉社会』(築地書館、単著)、『ギガトン・ギャップ—気候変動と国際交渉』(オルタナ、共著)、『地球の限界』(日科技連、共著)等。オルタナにて「気候変動とSDGs」連載中。

本日の構成

1. 気候変動の影響
2. 気候変動対策とは
3. 気候変動とSDGs
4. 今後に向けて

気候変動の悪影響



拡大する気候変動の悪影響と被害

気候変動に関する政府間パネル (IPCC)

- IPCCは、1988年設立。国際的な専門家で作る、地球温暖化についての科学的な研究の収集・整理のための機関であり、定期的に報告書を公表。1990年に発表した第1次評価報告書が、1992年に採択されることになったUNFCCC (国連気候変動枠組条約) の重要な科学的根拠とされた。
- 2021年8月「IPCC第6次評価報告書第I 作業部会報告書 (自然科学的根拠)」
- ✓ 人間の影響が大気、海洋及び陸域を温暖化させてきたことには疑う余地がない。気候変動の要因は・・・
 - 自然的要因：火山の噴火による大気中の微粒子増加、海洋の変動等
 - 人為的要因：化石燃料由来のCO2増加、森林破壊等
- ✓ 2019 年大気中の温室効果ガス濃度は、工業化前より、CO2：約47%高く、メタン：約156%高く、一酸化二窒素：約23%高い。
- ✓ 2011～20年の世界平均気温は、工業化前より約1.09℃高い。
- ✓ 向こう数十年の間にCO2及びその他の温室効果ガスの排出が大幅に減少しない限り、21 世紀中に地球温暖化は1.5℃及び2℃を超える。

2020年11月19日（衆議院）、11月20日（参議院）にて決議

気候非常事態宣言決議 国会

近年、地球温暖化も要因として、

世界各地で記録的な熱波が襲い、大規模な森林火災を引き起こすとともに、ハリケーンや洪水が未曾有の被害をもたらしている。

我が国でも、災害級の猛暑や熱中症による搬送者・死亡者数の増加のほか、数十年に一度といわれる台風・豪雨が毎年のように発生し深刻な被害をもたらしている。



(中略)

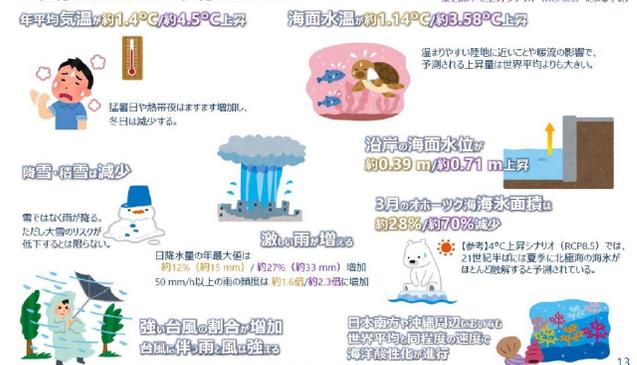
この危機を克服すべく、一日も早い脱炭素社会の実現に向けて、我が国の経済社会の再設計・取組の抜本的強化を行い、国際社会の名譽ある一員として、それに相応しい取組を、国を挙げて実践していくことを決意する。その第一歩として、ここに国民を代表する国会の総意として気候非常事態を宣言する。

https://www.pexels.com/photo/dramatic-view-of-village-houses-damaged-by-thunderstorm-4170461/

日本の影響予測

将来予測まとめ

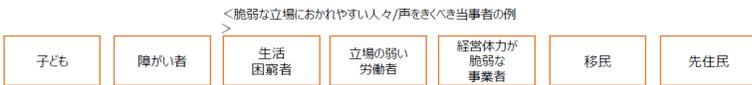
21世紀末の日本は、20世紀末と比べ...



出典) 気象庁「日本の気候変動2020 - 大気・陸・海洋に関する観測・予測評価報告書 -」<https://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/cc/index.html>

最も脆弱な人々とシステムが不均衡に影響を受けている

- IPCC/AR6/WG2報告「SPM.B.1 ... 複数の部門や地域にわたり、最も脆弱な人々とシステムが不均衡に影響を受けていると見受けられる。... (確信度が高い)」
- 「SPM.B.2 気候変動に対する生態系及び人間の脆弱性は、地域間及び地域内で大幅に異なる (確信度が非常に高い)。これは、互いに交わる社会経済的開発の形態、持続可能ではない海洋及び土地の利用、不均衡、周縁化、植民地化等の歴史的及び現在進行中の不均衡の形態、並びにガバナンスによって引き起こされる (確信度が高い)」
- 国内外でコロナ禍により貧困が拡大し、悪影響・被害を受けやすい人々が増えることが懸念される。
- 例えば、UNICEFは、子どもの視点から気候変動リスクを分析した報告書を発表、特定の主体やコミュニティなどに対する気候変動リスクを分析・対策をとるニーズが高まっている。 <https://www.unicef.org/press-releases/one-billion-children-extremely-high-risk-impacts-climate-crisis-unicef>



気候変動対策とは

温室効果ガス (GHG) 排出を削減する緩和策と気候変動による悪影響の防止・軽減に取り組む適応策がある。(加えて、適応できる範囲を超えて発生する気候変動影響への対処も「ロス&ダメージ (損失と損害)」としてパリ協定では規定。)



出典) 気候変動適応情報プラットフォーム (A-PLAT) https://adaptation-platform.nies.go.jp/climate_change_adapt/index.html

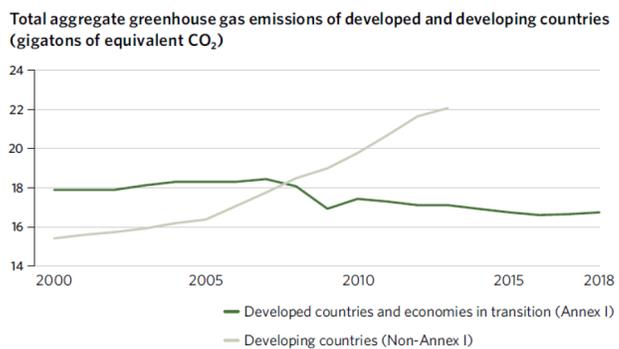
温暖化の原因となる温室効果ガス・物質 (一部)



温室効果ガスの影響は国境を越えるため、気候変動による被害を防ぐには、世界全体のあらゆる温室効果ガスの削減が必要

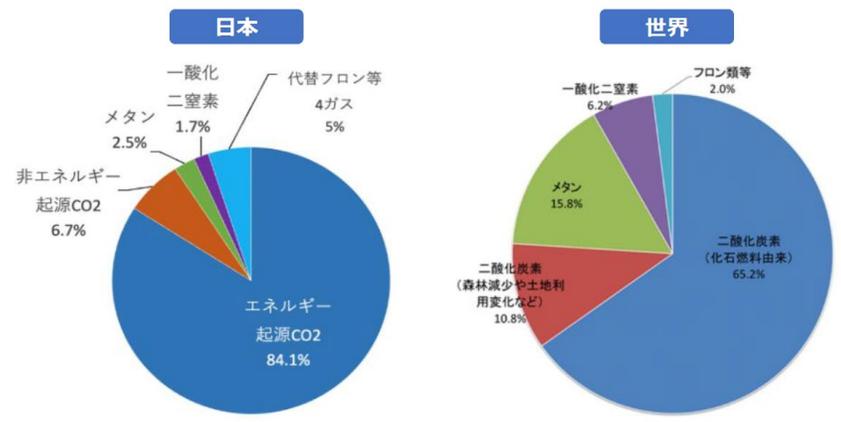
2. 気候変動対策とは

先進国・途上国の温室効果ガス総排出量



出典) United Nations (2020) The Sustainable Development Goals Report 2020. <https://unstats.un.org/sdgs/report/2020/goal-13/>

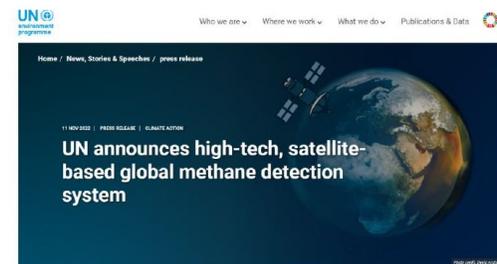
温室効果ガスの総排出量に占めるガスの種類別の割合



日本の温室効果ガス排出量 (2020年度) (環境省「2020年度温室効果ガス排出量 (確定値) 概要」よりJACSES作成)
 人類起源の温室効果ガスの総排出量に占めるガスの種類別の割合 出典: https://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/chishiki_ondanka/p04.html

参考: メタン

UNEPなどメタン検知システムの発表
 The Methane Alert and Response System (MARS)



出典) <https://www.unep.org/news-and-stories/press-release/un-announces-high-tech-satellite-based-global-methane-detection>

グローバル・メタン・プレッジ閣僚級会合



Photo by JACSES

参考: 適応に関する動向

「Sharm El-Sheikh Adaptation Agenda (シャルム・エル・シェイク適応行動計画)」の立ち上げ

- ハイレベルチャンピオン及びマラケシュパートナーシップと協力してCOP27議長が発足。
- 気候変動に最も脆弱なコミュニティに居住する40億人のレジリエンスを強化するため、2030年までに達成すべき30の成果目標 (食料安全保障と農業、水資源と自然、人間の居住環境、海洋・沿岸域、インフラ、計画、資金) を設定。
 ※参照: JETROビジネス短信添付資料「シャルム・エル・シェイク適応行動計画 (2030年世界適応成果目標)」
- 2023年COP28で進捗を報告予定。



Source: UNFCCCウェブサイト <https://climatechampions.unfccc.int/cop27-presidency-announces-ambitious-climate-resilience-agenda/>

参考: 適応に関する動向

「EARLY WARNINGS FOR ALL: Executive Action Plan 2023-2027 (The UN Global Early Warning Initiative for the Implementation of Climate Adaptation)」発表 (気候適応の実施に関する国連世界早期警戒イニシアティブ)

- 今年3月23日「世界気象デー」にて、国連が早期警戒システムを今後5年間で整備し、極端な気象現象から世界の人々を守るという目標を発表。世界気象機関 (WMO) が主導してCOP27で行動計画が示された。



Figure 1: Budget overview for the four Pillars of the Early Warnings for All Initiative

Source: WMOウェブサイト https://library.wmo.int/index.php?lvl=notice_display&id=141qG3bP23

温室効果ガス削減 (緩和策) だけでは被害は防げない

<これまで・現在>

人類の温室効果ガス排出により、産業革命前と比べ平均気温が約1℃上昇

気候変動による被害が国内・世界で既に多発



<今後>

平均気温上昇を極力 (1.5℃以内に) 抑えようとして温室効果ガス排出ネットゼロに取り組んでいる

たとえ温室効果ガス削減が早急に進んでも当面、平均気温は上がり続ける

今後 (ネットゼロが実現できる前・2050年までに) より甚大な被害が生じ続ける可能性大

気候変動による被害を防ぐ・軽減する
 「適応策」の即刻実施・強化が不可欠

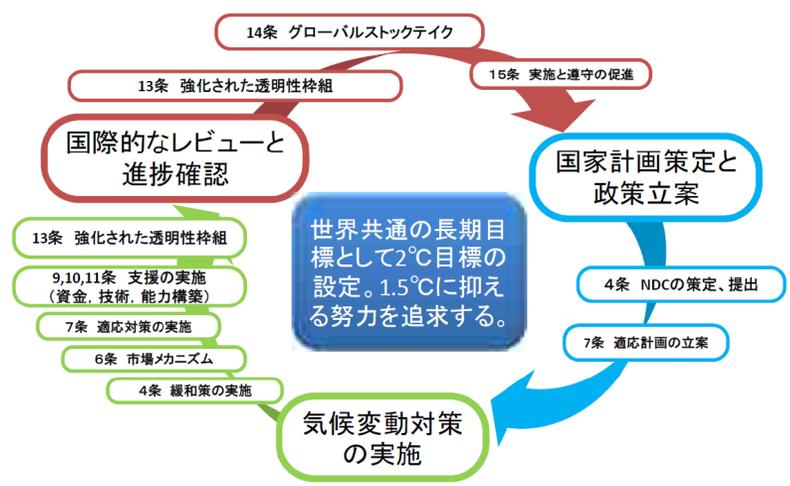
出典) JACSES作成

気候変動に関する国際枠組

- **国連気候変動枠組条約** (UNFCCC : United Nations Framework Convention on Climate Change)
1992年採択、1994年発効
Conference of the Parties to the UNFCCC (COP)
- **京都議定書** (Kyoto Protocol、2020年までの枠組)
1997年採択、2005年発効
Conference of the Parties serving as the Meeting of the Parties to the Kyoto Protocol (CMP)
- **パリ協定** (Paris Agreement、2020年以降の枠組)
2015年採択、2016年11月4日発効 (締約国数：194)
2018年COP24において実施指針 (ルール) 採択
Conference of the Parties serving as the meeting of the Parties to the Paris Agreement (CMA)

20

パリ協定の仕組み



出典) 環境省 http://www.env.go.jp/earth/Paris_agreement.pdf

21

2022年COP27 (エジプト)



Photo by JACSES

22

日本の目標と計画

1. 温室効果ガス排出ネットゼロ/カーボンニュートラル：「我が国は、二〇五〇年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、すなわち二〇五〇年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指すことを、ここに宣言いたします。」
2. NDC(国が決定する貢献)：2030年度に2013年度比-46.0%。
3. パリ協定に基づく成長戦略としての長期戦略：2050年ネットゼロ/カーボンニュートラルを目指す長期的な戦略。
4. 地球温暖化対策計画：パリ協定やNDCを踏まえ、地球温暖化対策を総合的かつ計画的に推進するための計画。温室効果ガスの排出抑制・吸収の目標、各主体が取るべき対策、目標達成のために国・地方自治体が取るべき施策等を記載。
5. エネルギー基本計画：2050年ネットゼロや2030年削減目標も踏まえ、今後のエネルギー政策の道筋を示すもの。
6. 気候変動適応計画：気候変動の影響評価等を踏まえ、今後の適応策の基本的考え方等を示すもの。

Photo by JACSES

24

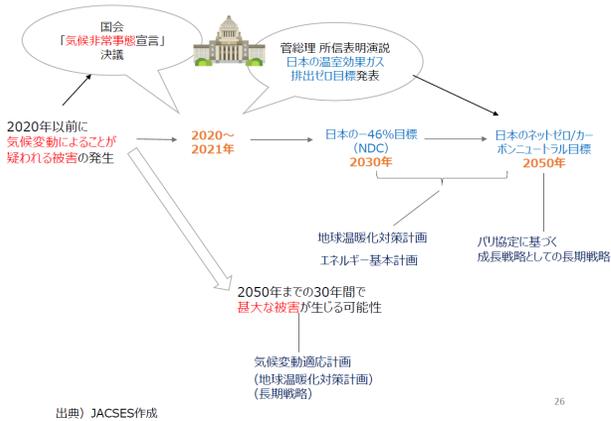


Photo by JACSES

23



25



3. 気候変動とSDGs

気候変動×SDGs: 気候変動対策は他のゴール達成にも貢献できる

- SDG17** 地球規模で多くのステークホルダーと連携し活動を進め、グローバル・パートナーシップ活性化に貢献等
- SDG1** 適応策による脆弱な状況にある人々の水・食料等の生活必需品へのアクセス強化等
- SDG2** 適応策による食料アクセス・小規模農家支援等
- SDG16** 脆弱な立場の人々の適応策推進による包摂的な社会促進等
- SDG3** 緩和策による気候変動に起因する野生動物生息域変化による感染伝染病の防止、適応策による被害・傷亡の軽減と死亡者数減少等
- SDG14 SDG15** 緩和策・適応策による海洋・陸域生態系保全および自然生態系に依拠して生活している人々（先住民など）の資源アクセス確保等
- SDG12** 緩和策である化石燃料利用削減に伴う環境汚染物質排出削減や気候変動教育推進による持続可能な生産消費/ライフスタイルに関する教育推進等
- SDG13** 気候変動に具体的な対策を
- SDG4** 水不足解消のための緩和策・適応策推進による水汲みに従事する子どもへの教育機会確保等
- SDG5** 適応策による途上国女性の食料・水・燃料確保といった女性の仕事負担軽減・社会進出可能性向上等
- SDG6** 適応策による飲料水・下水施設/衛生施設へのアクセス確保等
- SDG7** 地域分散型再生可能エネルギーや適応策によるエネルギーアクセス確保等
- SDG11** 適応策による災害に強靭な都市・居住環境整備・災害関連死者/被災者数減少等
- SDG10** 排出責任に見合った緩和策・脆弱な立場の人々への適応策推進による気候正義推進・不平等是正等
- SDG9** 緩和策・適応策推進による産業の持続性向上、持続可能な強靭なインフラ開発・イノベーション促進に貢献等
- SDG8** 緩和策・適応策による産業促進による脆弱な状況にある人々を含むディーセントワーク・雇用促進等

例えば・・・SDG5ジェンダーとSDG13気候変動

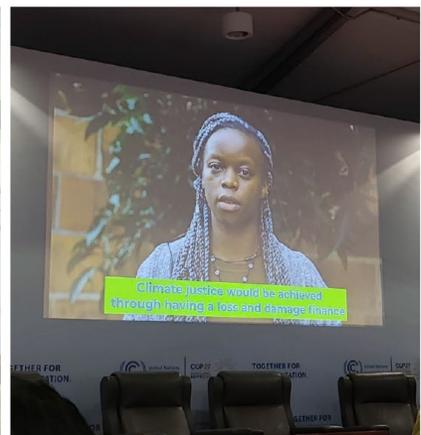
- Negative impacts on SDG5
- Increase in women & girls' vulnerability to climate change

- 気候変動は、健康・食料・安全な飲料水と衛生設備・人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）等に深刻な影響を与え、ジェンダーを含む既存の不平等を悪化させる。
- 男女で役割・権利・責任に差がある場合、資源や情報等へのアクセス低下、労働負担の増加などが生じる。

Women & girls as “agents of change” to tackle climate change



Photo by JACES



29

Women and girls spend more than 200 million hours finding and collecting water every day

Climate change/ weather disasters lead to increased migration and refugees

In refugee camps, limited access to resources mean women and girls must go outside shelters to collect water, fuel and food

Data from: UNICEF (2016); UNHCR (2011). Infographic source: Estudio Relativo for IUCN.

出典) <https://genderandenvironment.org/data/>



Photo by JACES

ジェンダー平等と気候変動に関するグラスゴーの女性リーダーシップ宣言 (2021年COP26)

Glasgow Women's Leadership Statement on Gender Equality and Climate Change

「年齢・性別・障害・居住地等の要因によって気候変動の影響が異なることを認識し、地域・国・国際レベルの政策や意思決定において、女性と少女の主体性・参加・リーダーシップを確保する」



4. 今後に向けて

4. 今後に向けて

- ・温室効果ガスネットゼロに向けて、全てのセクターやあらゆる温室効果ガスの排出削減・野心向上も引き続き重要。
- ・資金を含む支援は、本当に必要としている脆弱層に届くのかチェックが必要。また、「その資金で何を支援するのか」具体的な対策を示すことも求められる。適応やロスダメの技術やキャパシティビルディングの提供も期待される。
- ・適応策についても、取組が見える化していくこと、ビジネスとしてソリューションを提供していくこと、対策を後押しするファイナンスを加速させることが期待される。
- ・クロスカッティングな視点（ジェンダー、エコシステムなど）や「影響を受けやすい人々を取り残さない」「対策への参加を促す」ことも必要。

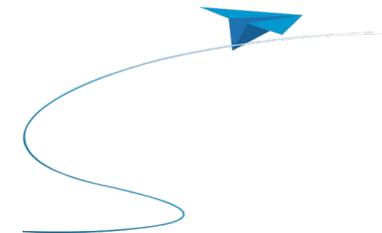


ご清聴ありがとうございました

- ・ 日本発の国際社会のサステナビリティに向けた提言～気候危機への対処とSDGsの達成に向けた、適応・緩和の包括的推進～<地球規模での気候変動対応と日本の貢献のための提案 Ver.7> <http://jacses.org/report/1676/>
- ・ 7/28発表「フロン・メタン等の排出削減のための提言」
<http://jacses.org/1903/>
- ・ プリーフィングペーパー「ジェンダーと気候変動～UNFCCC・COP26での議論から～」
<http://jacses.org/report/1695/>
- ・ JACSSESウェブサイト (<http://jacses.org/>)
- ・ JACSSES気候変動/SDGsチームインスタグラム (jacses_climate_sdgs)

21 出展ブースピッチング

協賛企業のロート製薬、U-NEXT、DOLBY JAPANや地元企業のスギヨ、別所哲也
ショートフィルムフェスティバル、などのブース出展者がピッチングを行った。



スギヨ



ロート製薬



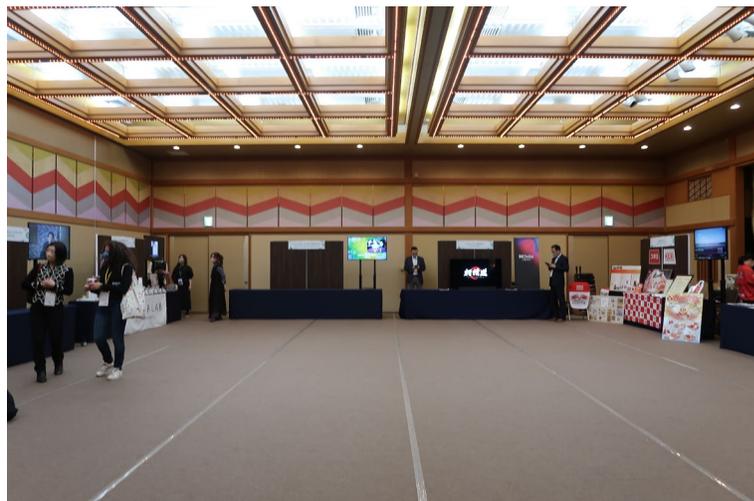
DolbyJapan





22 出展ブース

協賛企業のロート製薬、U-NEXT、DOLBY JAPANや地元企業のスギヨ、開催都市の七尾市、別所哲也ショートフィルムフェスティバル、ATDCの歴史、市川森一脚本賞の歴史、福岡市などのブースが出展した。



23 オープニングセレモニー①



レセプションパーティに先立ちオープニングセレモニーがあえの風の花舞茶寮で行われた。

司会の岩瀬顕子氏、米倉リエナ氏が参加者に呼び掛け会場の一体感を演出した後、主催者である七尾市長茶谷義隆氏の歓迎のスピーチに続いて、七尾市に縁のある女優、羽田美智子氏が挨拶をした。

茶谷義隆七尾市長による
歓迎のスピーチ

女優羽田美智子氏による
歓迎のスピーチ



23 オープニングセレモニー②



茶谷市長、羽田美智子氏による挨拶に続いて韓国から来日したテノール歌手のJin Won氏が独唱を披露した。Jin Won氏は延世大学声楽科在籍中で次世代を担う注目のテノールとして活躍を期待されている。ピアノは妹のJin Sil氏が演奏。また、Jin Won氏を見出し来日公演を実現したのは七尾市出身の音楽プロデューサーの近藤由紀子氏。

Jin Won (ジン・ウォン)



Jin Sil (ジン・シル)



近藤由紀子 (こんどうゆきこ)



24 ウェルカムパーティー①

ウェルカムパーティーは一般社団法人ATDC代表の羽原大介氏が挨拶をした。

第15回アジアテレビドラマカンファレンスへようこそ。脚本家の羽原大介です。今日はこの会を運営する一般社団法人ATDCの代表としてご挨拶させていただきます。

まずは到着されたばかりの韓国の制作者・作家の皆さん、長旅おつかれさまでした。アジア各国からご参加の皆さんも遠路はるばるありがとうございます。日本の制作者・作家の皆さんもお忙しい中ご参加いただきありがとうございます。ATDC、そして運営チームを代表してお礼を申し上げます。更にこのカンファレンスを主催して下さった石川県七尾市様、会場及び宿泊施設をご協力いただいた和倉温泉・加賀屋グループ様、U-NEXT様、ロート製薬様を始めとする協賛企業の皆様、後援いただいた能登半島広域観光協会様、東武トップツアーズ様も本当にありがとうございます。

皆々様のお力をお借りしながら半年以上に渡り準備して参りました第15回アジアテレビドラマカンファレンス『地球時代のドラマを始めとしたIPコンテンツの製作』がいよいよ幕を開けます。

一先ず今夜は美味しいお食事でお疲れを癒し、明日の会議に備えていただければと思います。

このカンファレンスが、今後のアジア全体の作品・コンテンツ作り、更に業界全体のあり方について有意義な発表、議論の場となり、参加されたすべての皆さんにとって意味のある時間となることを願い、ご挨拶とさせていただきます。



羽原大介
一般社団法人ATDC代表





24 ウェルカムパーティー②

羽原代表の挨拶に続いてこれまでアジアテレビドラマカンファレンスを開催してきた韓国の韓国放送作家協会前理事長のイ・グムリム氏、韓国ドラマ制作者協会理事長のソン・ビョンジュン氏がお祝いの言葉に引き続いて乾杯の発声をしてウェルカムパーティーが開始された。

イ・グムリム
前韓国放送作家協会理事長



ソン・ビョンジュン
韓国ドラマ制作者協会理事長



25 御陣所太鼓

サスティナブルパーティーの終盤に、輪島市名舟町に伝わる石川県指定の無形民俗文化財の郷土芸能、御陣所太鼓が披露された。

この太鼓は1577（天正5）年、上杉謙信の軍勢が名舟に攻め込んだ時に、鬼や亡霊の面に海藻の髪を振り乱しながら太鼓を打ち鳴らす奇襲を仕掛け、上杉軍を追い払ったことから始まったと伝えられている。

海外からの参加者はこの演目に圧倒された。

この後、茶谷義隆七尾市長から企業版ふるさと納税の寄付企業に感謝状が贈呈されてパーティーは終了した。



御陣所太鼓





オープニング映像



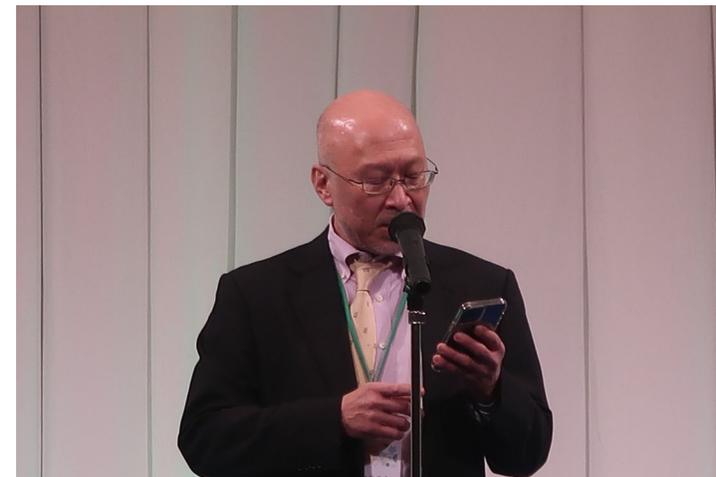




3年半ぶりに開催される第15回アジアテレビドラマカンファレンス。

一般社団法人ATDC理事長で第15回の議長を務める沼田通嗣氏がこれまでアジアテレビドラマカンファレンスを開催してきた韓国のKOFICEをはじめとした関係者に感謝を伝え、また今回は地球環境の持続可能性も意識した「地球時代のドラマをはじめとしたIPコンテンツ制作」を統一テーマとして行うと第15回アジアテレビドラマカンファレンスの開会を宣言した。

沼田通嗣
第15回アジアテレビドラマカンファレンス議長

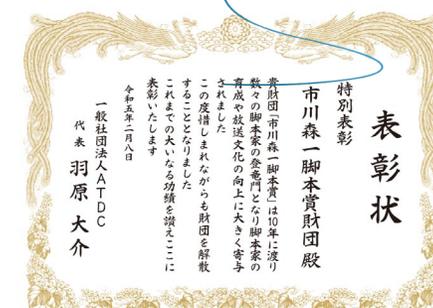


27 市川森一脚本賞財団特別表彰



アジアテレビドラマカンファレンスの創始者である市川森一氏を記念した市川森一脚本賞が財団が10年目を迎え解散し脚本賞も節目を迎えることから、同氏に敬意を表し諫早市のたちばな信用金庫協賛による特別表彰を行った。

プレゼンターは同じくアジアテレビドラマカンファレンスの韓国側の創始者であるシン・ヒョンテク氏が代表を務めた三和（サンファ）ネットワークス現代表のアン・ジェヒョン氏、受賞者は元日経新聞会長で市川森一脚本賞財団元理事の杉田亮毅氏で行われた。



杉田亮毅（すぎたりょうき）



アン・ジェヒョン（あん・じえひょん）

28 制作者セクション①中国発表



中国の陳偉忠氏は中国のドラマ制作のトレンドについて語った。中国ドラマはもともと時代劇が人気だったが、コロナ影響で紫禁城などの歴史的ロケーションを使った撮影が難しくなった。そうした中、陳氏は「検察」という職業モノに挑戦し、『公訴精英Prosecution Elites』でそれを一大人気ジャンルに持ちあげた。中国共産党第20回全国代表大会にむけて検察院の賛辞をメインテーマに、華麗なストーリーと緻密な筋書きで中国共産党の難局と紆余曲折を描いたハイクオリティな全40話のドラマであり、浙江省、江蘇省、湖南省など資金力のある省の放送局すべてで放送されている。2022年末にはCCTVの天気予報（≒ほとんどの国民が見ている番組）を超える記録的な高視聴率となった。

撮影にあたっては400～500名の巨大なチームで22年3～6月で120日かけて撮影がされたが一時はスタッフが一斉にコロナに罹り、大変な状況下での撮影でもあった。だが市場は22年末にゼロコロナ規制の解除と経済開放によって急激な好転をみせている。中国の映画市場は春節の間だけで100億元（約2000億円）の興行収入となり、1.4億人が映画をみた計算になる。2019年のコロナ前を超える結果となり、今後も中国における映画市場のポテンシャルは巨大であることが伝えられた。

中国が韓国と共同制作をはじめたのは『危険な関係』（2014）の時期から。その後どんどん共同制作のスキームが増えていっている（残念ながら日本との共同制作実例は伝えられていなかった）。一つのチャンネルでの放送という選択肢は希少なものになり、今後は共同制作作品をいかにマルチチャンネルで多くのプラットフォームに展開するかを考える時代に入っている。



陳偉忠（チェン・ウェイゾン）

（出典「gamebiz」中山淳雄氏の記事より引用URL:<https://gamebiz.jp/news/364532>）

后疫情时代电视剧发展

The 18th Asian TV Drama Conference

演讲人：陈伟忠



国内知名影视出品人、制片人、监制、策划人、发行人

历任中博传媒CEO、浙江天意影视有限公司常务副总裁
现任北京亿品众合互联网科技有限公司、芜湖亿品众合文化影视产业有限公司董事长
电影作品：《鬼子来了》、《哭泣的拳头》、《外出》、《英雄》、
《十面埋伏》、《满城尽带黄金甲》、《成都我爱你》、
《好雨时节》、《危险关系》等；

电视剧作品：《来来往往》、《永远有多远》、《刑警风云》、
《爱的记忆》、《对门对面》、《北京我的爱》、《飞天舞》、
《爱在何处》、《理发师》、《一不小心爱上你》、《决策危机》、《公诉精英》等。

陈伟忠



北京亿品众合互联网科技有限公司

北京亿品众合互联网科技有限公司于2011年由国内资深影视人士陈伟忠先生发起创立。2018年12月30日，亿品众合在北京股权投资中心挂牌并成功登陆“新三板”。

2023年，在长江三角洲区域一体化发展上升为国家战略之际，亿品众合入驻安徽芜湖，创立芜湖亿品众合文化影视产业院，与芜湖市鸠江区人民政府正式签约共同打造30电影城项目。

芜湖亿品众合影视产业园荣获2023第四届中国独角兽影响力高峰论坛暨综艺·剧综·纪录片·网络电影创投成果发布会“2023年度最具影响力影视产业园”奖，致力于影视投资制作与发行。



后疫情电视剧发展

由国家广播电视总局发布2022年度“中国电视剧选集”：《人世间》《大考》《我们这十年》《县委大院》《埃博拉前线》《警察荣誉》《罗平永》《天下长河》等30部电视剧。



后疫情电视剧发展



“重大题材剧目”

“年度爆款”

后疫情电视剧发展



“行业剧”

“古装大剧”

后疫情电视剧发展

梳理2022年度剧集市场表现，六大关键词成为年度亮点：

- “主题创作”——重点主题作品“不负众望”；
- “深耕现实”——以“烟火气”描绘万家灯火；
- “真实笔触”——行业剧深入职场肌理；
- “温情表达”——“硬核”之下的公检法题材；
- “落点人物”——古装剧视角“下沉”，多元表达“热度重来”；
- “组合播出”——剧场化运营持续加码。

后疫情电视剧发展

“主题创作”——重点主题作品“不负众望”

主题类影视剧创作一直是中国电视剧的一大切入口，以优秀主题作品迎接党的二十大胜利召开，书写党的十八大以来十年的伟大实践、伟大成就、伟大精神，汇聚筑梦新时代、奋进新征程的磅礴力量，在这一主题下从而辐射到各行各业，创作内容，可以与日韩一同研究、开发更多的好故事。



后疫情电视剧发展

“深耕现实”——以“烟火气”描绘万家灯火

电视剧《人世间》是改编自著名作家梁晓声获得茅盾文学奖的长篇小说《人世间》，呈现了周姓一大家子热情、温暖、鲜活的平民生活，是荧屏上久违的现实题材的时代故事，通过“普通人”讲时代故事更能引起大众共鸣，话题讨论度。2022年，《人世间》在第31届中国电视金鹰奖中荣获优秀电视剧大奖，以及“最佳电视剧导演”、“最佳女主角”、“最佳男主角”奖项。该剧被迪士尼买断海外版权。



后疫情电视剧发展

“真实笔触”——行业剧深入职场肌理

《三悦有了新工作》随着大学毕业生三悦的主视角，从机缘巧合下进入殡葬行业，成为遗体化妆师逐渐展开，主创一次性将年轻人求职、原生家庭、女性职场状况、死亡尊严等话题全部铺开并通过职业去诉说一段故事。



后疫情电视剧发展

“温情表达”——“硬核”之下的公检法题材

2022年，公检法题材电视剧在不同类型内容领域走出了一条风格化、生活化、人文化的路子，“硬核”中饱含“温情”，既有公检法的专业性，也有大众化的普法功能，成为受众观看类型中不可或缺的品质，因此这一题材创作必然长期受到引导和关注。

2023年亿品众合也将推出《公诉精英》



后疫情电视剧发展

“落点人物”——古装剧视角“下沉”，多元表达“热度重来”

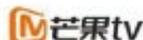
古装剧不再以女主、权谋、争斗、打杀等博人眼球，更注重人物故事的人文精神价值。古装剧集的戏剧张力、文化内涵、人物传奇刻画得具有吸引力，是后疫情时代的一大突破。



后疫情电视剧发展

“组合播出”—— 剧场化运营持续加码

后疫情时代，网络流媒体平台兴起，国内外线上影视增长趋势良好。从电影《回归》开始，中国线上平台：腾讯、优酷、爱奇艺等不断更新剧集。话题度、热度不断。



期待与同行的交流与合作

多元影视文化

通过第15届亚洲电视剧会议，认识更多日本、韩国的影视公司、优秀制片人、导演、编剧。深度交流，洽谈，合作。共同创作出在整个亚洲能火爆的电视剧，能更好的体现国与国之间的友谊。不同文化的交流与互动，能形成一个更好的亚洲文化环境。



致谢第十五届亚洲电视剧会议

感谢创造交流平台

希望通过这次会议，多结识在座的亚洲优秀影视公司、制片人、编剧、导演等深度合作。预祝第十五届亚洲电视剧会议圆满成功。谢谢大家



谢谢聆听

The 15th Asian TV Drama Conference

演讲人：陈伟忠



29 制作者セクション②日本発表



日本テレパックプロデューサーの黒沢淳氏。『正直不動産』（2022、NHK総合）でもプロデューサーを務めた同氏だが、過去2作で（国際映像取引カンファレンスの）MIPCOMの受賞歴がある。『愛を乞う人』（読売テレビ、MIPCOM Buyers award for Japanese Drama2017奨励賞）と『正体』（MIPCOM Buyers award Japanese drama2022グランプリ賞）である。

日本の制作会社はIPビジネスに目覚めなければならない、と強調する。これまでは放送局から受託の形で制作を行い、作品がどうすればよくなるかだけを考えてきた。だがこの受注—納品—放送という関係性に甘んじて、権利などはすべてライセンスの担当者に任せてきた姿勢は、「大きな間違いだった」と断言する。

世界中の人々が動画配信のプラットフォーム普及によって顧客になった。テレパック自身も年間利益の半分近くが（製作費ではなく）「番組販売」になってきた。そうした中で下がり続ける製作費の中でいかにクオリティを落とさずやるかという「中身」だけを考えてきたプロデューサー達は、「後工程」としての売り方に今、はじめて目を向ける必要性に直面している、という。『正体』は一部自分たちでも権利を確保し、国際的な商談の場所に出ていく先に自身の名刺代わりにもなった、という。

私自身もMIPCOMに参加したことがあるが、社長やプロデューサー自身が売り込んでいる海外の制作会社に比べて、日本は放送局が代理で販売、かつ制作には携わっていない海外ライセンス担当者が数百本あるメニューの1本として売っている姿が印象的だった。作品別の話をしようにも、詳しい話はわからないのでのちほど担当者からメールを、という対応であった。「売る場」に制作者自身が一切タッチしていない、という点は中国・韓国含めたアジアとは大きく姿勢が異なっていた記憶がある。



黒沢淳（くろさわじゅん）

（出典「gamebiz」中山淳雄氏の記事より引用URL:<https://gamebiz.jp/news/364532>）

「日本のテレビドラマの、 IPビジネスとしての必要性」

- ▶ 株式会社テレバック
- ▶ プロデューサー 黒沢 淳 (Jun Kurosawa)

株式会社テレバック プロデューサー 黒沢 淳 (Jun Kurosawa)

◆プロフィール

1963年 埼玉県生まれ
1985年 上智大学文学部英文学科卒業後、株式会社テレバックに入社
1991年に演出家としてデビューし、1997年にプロデューサーとしてデビュー
心躍るヒューマンドラマを中心に、社会派ドラマ、ミステリードラマ、ラブストーリーなどのジャンルの作品を、民放各局・NHK・動画配信サービスなどステーションを問わず世に送り出し続けている。

◆近年の作品

2023年 WOWOW「ギバートイカー」、NHK「東野圭吾ドラマ 天使の耳」、NHK「満天のゴール」
2022年 WOWOW「正体」、NHK「正義不連続」
2021年 東海テレビ「その女、ジルバ」、テレビ東京「神様のカルテ」
2020年 NHK「一雁門のさようなら」など...

◆受賞歴

・ MIPCOM BUYER'S AWARD for Japanese Drama2022 グランプリ「正体」 主演キャストも (TBS)
・ MIPCOM BUYER'S AWARD for Japanese Drama2017 奨励賞「妻を乞うひと」

私が番組を制作し、他国から評価された実感について

◆ MIPCOM BUYER'S AWARD Japanese Drama2022

グランプリ受賞

「正体」

海外での賞を初めてグランプリでいただいた



◆ 海外マーケットへの需要の気づき

動画配信サービスの普及により、
海外のお客様にも高質なドラマを届けることが可能になった

過去そして現在の日本の制作会社について

- ◆ かつては制作会社が製作著作の権利を持つことができた
- ◆ しかし、近年は制作会社が権利を持てる番組が減っている
- ◆ 弊社・テレバックでは年間利益の半分近くが、番組販売の利益で占められたこともある
⇒ 制作会社の経営において重要な収入
- ◆ 現在は番組制作費も削減され、予算の少ない深夜帯の番組が増加

日本の制作会社の海外販売への意識について

- ◆ 制作会社は番組をつくるときに、「自分たちが海外にコンテンツを売る」という意識が希薄である
- ◆ 弊社・テレバックには自社で出資して、オリジナルのIPをつくったモデルケースがない
- ◆ 番組予算が削減されるなかで、IPを獲得して二次利用料を得る必要がある

海外にマーケットを求めるとはどうすれば良いか？

(ドラマ「正体」、「妻を乞うひと」、「坂の途中の駅」から見る海外需要)



- ◆ ドラマ「正体」はMIPCOM BUYER'S AWARD for Japanese Drama 2022でグランプリを受賞した
- ◆ あらすじ・・・殺人事件の容疑者として逮捕され死刑を宣告された主人公が、移送中に脱獄し潜伏先で出会った人々を病室から救っていく姿を描いたサスペンス
- ◆ 刑罰の重さや刑務所のセキュリティなど、国によって差はあれど、海外の人にも通じる普遍性がある

海外にマーケットを求めるにはどうすれば良いか？

(ドラマ「正体」、「妻を乞うひと」、「坂の途中の家」から見る海外需要)



◆「正体」について、海外のバイヤーからの評価

- ・「台本が素晴らしい、ずっと見ていたい」(スペイン)
- ・「ストーリーの面白さと面白いキャラクター」(スイス)
- ・「緻密なストーリーライン」(アメリカ)
- ・「どこの国を舞台にしても通用できるシリーズ」(セルビア)
- ・「リメイクのポテンシャルが大きい」(トルコ、フランス)

海外にマーケットを求めるにはどうすれば良いか？

(ドラマ「正体」、「妻を乞うひと」、「坂の途中の家」から見る海外需要)



◆ドラマ「妻を乞うひと」はMIPCOM BUYER'S AWARD for Japanese Drama 2017で奨励賞を受賞した



◆ドラマ「坂の途中の家」が番組販売で特にフランスでヒットしている。

海外にマーケットを求めるにはどうすれば良いか？

(ドラマ「正体」、「妻を乞うひと」、「坂の途中の家」から見る海外需要)



◆まとめ

⇒これら3つの作品が海外で評価された理由は、「カメラなどの機材の選択」や「脚本の練り具合」だと考えられる。

世界の制作会社さんと 共同で作品をつくりたい！！

日本の制作会社には、才能と情熱溢れるクリエイターがいます！
「素敵な化学反応」を楽しみながら、一緒に作品を創りましょう！



韓国の登壇者、ハン・セミン氏は2022年に各種アワードを総ナメにしている『ウ・ヨンウ弁護士は天才肌』の制作会社ASTORYの社長である。自身は芸能事務所SMエンターテイメントでK-POPの国際ビジネスに携わってきた経験をもとに、2020年からASTORYに参画し、ドラマIPの事業展開を行っている。

『ウ・ヨンウ』の記録は空前絶後、驚くべきはNetflixが多額の製作費をフルスポンサーする「オリジナル番組」ではなく、あくまでASTORYが権利配信権を保有購入してNetflix “でも” 流す「ライセンス番組」として、下記のような記録を打ち出すのは“はじめての事例”ということだ。

- Netflixの非英語ドラマで9週連続1位
- NetflixのGlobal Top10に21週連続ランクイン
- 27か国で1位獲得
- 韓国ENAチャンネルでは第1話0.9%から最終話17.5%まで爆増
- ベスト女優・ベストコンテンツ賞 (2022Asia Contents Awards)
- ベストドラマアワード (2022Korea Drama Awards)

(出典「gamebiz」中山淳雄氏の記事より引用URL:<https://gamebiz.jp/news/364532>)



ハン・セミン (はん・せみん)



前作『キングダム』（2019-20）はNetflixが韓国進出の際にASTORYと組んで展開した作品であり、著作権は基本的には製作費を出したNetflixに帰属する。必ずしも全て自社だけでIP権利を保有することが正しいとは限らない、とハン氏は語る。制作会社としての実績づくりや作品の広がりを考えると受託型にする判断が正しいこともある。ただ、すべてはオプションとして作品内容にあわせて自社でどこまでリスクをとるかを考える、この姿勢が必要不可欠である。

ASTORYは『キングダム』もゲーム化権だけは自社で保有し、ここ数年ドラマのヒットを受けて多くのゲーム会社と交渉し、開発を進めてきた。本作のアクション型ゲームは2023～24年にリリースされる予定である。果たして日本のドラマ制作会社で、ゲーム化権を獲得し、独自でゲーム会社に持ち込みをしている企業があるのだろうか。

上記の経験も活かし、『ウ・ヨンウ』は自社著作として360度展開を進めている。Webtoon初のドラマ化は『梨泰院クラス』（2020）などのようにポピュラーな事例になりつつあるが、『ウ・ヨンウ』のようにドラマのWebtoon化というのも同作が初の事例となる。またNFTプロジェクト「Extraordinary Whales Club」として8888体のクジラのNFT映像を販売した（crypto.comの数字ではフロア価格\$10、累計約20万ドルの取引量を記録）。2024年にはEMKによるミュージカル化も予定されており、実写ベースのドラマの二次派生としてはかなり精力的な展開をしている事例が幾つも紹介された。

出典「gamebiz」中山淳雄氏の記事より引用URL:<https://gamebiz.jp/news/364532>



ハン・セミン（はん・せみん）



あそこまでのヒットになるとは思っていなかった『ウ・ヨンウ』、障がい者をトピックにする難しいテーマだったが、脚本が非常に良かった。その結果がスーパーIPとなって、Webtoon化・NFT化・舞台化にもつながっている。

ただそんなASTORYをしても、IP確保に積極化したのは本当にここ2-3年の傾向でしかない。2004年設立の同社も社員サイズは50名に過ぎない。余力もないなかで2016年『シグナルSignal』のころから海外版リメイクなど様々な取り組みに挑戦しはじめ、音楽業界にいたハン氏のヘッドハンティングも含め、コロナ禍後のこの3年に急激に結果がでてきた、という状態なのだ。別途ASTORY社Global Business TeamのManager林由夏氏にも話を聞いたが、社員50名程度のサイズのASTORYが、こうして日本人のビズデブ（Business Development）社員も専属で雇い、Globalで販売できる体制を敷いているのは韓国の中でも特異な企業である、とのこと。必ずしも韓国企業がすべからく海外にむいているわけでは、幾つかの珠玉のグローバル成功例が重なり、それが国の産業全体を押し上げているのだ。

人数だけでいえば、TBSスパークル（2018、社員約1300名）や日テレアックスオン（1970、社員約750名）、NHKエンタープライズ（2005、社員約700名）などのキー局系列だけでなく、テレビマンユニオン（1970、社員約300名）やケイマックス（1997、社員約70名）など日本の番組制作会社はすべからくASTORY以上に体制を整える体力はある状態である。ただ黒沢氏が指摘するように「良いものをつくることに主眼をおいてきた」という親会社・関連会社のテレビ局頼りの番組づくりのなかで、「IPビジネスを行う」ためのASTORYのような土台づくりという点で、規模の大小問わずほとんど手掛けてこなかったのが日系映像企業、という状態にある。ゲーム化権をもって、ゲーム会社と直接交渉を行う制作会社、というのはほとんど聞いたこともない。

出典「gamebiz」中山淳雄氏の記事より引用URL:<https://gamebiz.jp/news/364532>



ハン・セミン（はん・せみん）

Future of K-Contents Business



IP Matters!!
Made In Korea
Made By Korea
Made With Korea
Let us make together!!



31 制作者セクション④セッション



中国、日本、韓国の制作者の発表の後、ファシリテーター
黄仙恵氏の進行でディスカッションが行われた。



黄仙恵 (ふぁん・そんへ)





中国や韓国の事例を受けて、黒沢氏は「共同出資などは始めるようになったが、『攻め』が足りないと感じている。視野を広げていきたい」と答える。陳氏は「Fundingの機会も広がっている。中国では199などインターネットファンディングでの資金調達も広がりつつあり、その点も含めて放送局依存からコンテンツ制作側がとれるオプションが広がっている」点も指摘する。ファイナンスも含めて、制作会社がとれるオプションは実は大きく広がってきているのだ。

韓国企業に勤める日本人に日本企業の課題を聞くと、「変わらなきゃ、という声は聞くが、やはり韓国企業とは圧倒的にスピードの差がある」とのこと。韓国企業ではゲーム化や海外リメイク化など議論が持ち上がって、すぐに国際カンファレンスへの参加を決めたり、ビジネスディールに向けて推進する。対する日系企業は、そうした姿勢は見せるものの、年に数回の場で会ったときにも前回と同じことを連呼しているようなことも少なくない。これまでの組織の動かし方と違うことをしよう、とするときに日本組織の行動に向けての腰の重さは韓国や、中国の企業と比べると2段も、3段も後手にある、というのは他参加者との話し合いでも私自身が感じたことだ。



出典「gamebiz」中山淳雄氏の記事より引用URL:<https://gamebiz.jp/news/364532>)



3年間のコロナは業界地図を明確に変えた。テレビと映画館が衰退し、OTT（動画配信）が全世界で支持されるようになった。映像コンテンツとしての露出先は飛躍的に増え、「よいものをバジェットの中で創る」を半世紀にわたって追求し続けてきた制作会社も自身で著作権を保有したり、売り先をつけかえていくことが“常識”になっていく。ただ重ねて言うが、「すべてのIPを自分たちで持て」というメッセージではない。IPによってはプラットフォームとの連携が相性がよいし、ゲーム化・NFT化に向かないIPもある。あくまで柔軟な発想をもち、「創り手が売り方も考えること」が韓国の事例からみる学びだ。

3者そろって共通して主張していたのは「クオリティをおきざりにしては意味がない」という点であった。Globalに向けたビジネス展開、IP保有など創り手のとるべき手数が増え続けているが、あくまでこれらは「クオリティのよい作品をとった結果」でしかない。そこをクリアしてはじめて開ける世界なのである。



出典「gamebiz」中山淳雄氏の記事より引用URL:<https://gamebiz.jp/news/364532>

33 協賛企業ピッチングーUNEXT①



U-NEXT社社長堤天心氏のプレゼンは日本動画配信市場の説明から始まり、1,429億（2017）→2926億（2019）→4614億（2021）とコロナ禍で大きく成長した同市場が→7241億（2026）と、次の3年間でさらに2倍になる想定が発表された。長い間、過密な競争で分散していた動画配信市場も、着々と寡占化に向けての動きが進み始めており（世界各国の中で日本は異常なほど競争過多で分散型の市場である）、1位Netflix23%、2位AmazonPrime12%強に次いで、3位U-NEXT12%弱と有料会員280万人という規模をベースに、この世界大手2社にキャッチアップしている状況も伝えられた。ちなみに4位DAZN、5位Hulu（日テレ）、6位Disney+、7位dTV、8位dアニメストア、9位Telasa、10位Paraviとなっている。

U-NEXTの売上はすでに714億円、昨対比でも約20%増しており、ドラマ含めた映像を買い集めるプラットフォームとしては日本有数ということになる。なぜならU-NEXTの3万本の映像アーカイブは、2位AmazonPrimeとダブルスコア以上の差をもっており、実はHuluやdTV、Abemaといった企業と比べても作品数では桁違いに多いのだ。



（出典「gamebiz」中山淳雄氏の記事より引用URL:<https://gamebiz.jp/news/364740>）

33 協賛企業ピッチングーUNEXT②



目をひいたのはU-NEXTにおける「1人あたりの（月間）視聴時間」である。2018年の6時間から、順調に伸び続け、約2倍の12時間近くまで伸び続け、それまでトップを争っていたNetflixを引き離すダントツ1位である。比較するとAmazonプライムやHuluがいまだ6時間前後であり、Disney+にいたっては2時間もきってしまっている状況。登録者数・有料課金者数という“表面の数字”だけでは見えない、水面下の攻防でもこうした結果の違いが生まれ始めているという事実は、あまり知られていない情報ではないだろうか。

そうした好調な事業推移をみせるU-NEXTにとっても、実は「韓国ドラマ」は特別な位置づけを示している。ドラマやバラエティのみならずスポーツ、ライブ、舞台など様々なコンテンツに投資をしているが、そのなかでも「韓国ドラマ」だけはかなり特徴的な結果を残している、という。9割女性というユーザー数の特殊性もさることながら、「エンゲージの高さ」という点では断トツなのである。1話目をみたユーザーが、最終話まで見続ける割合は他のジャンルの比ではない。だからこそU-NEXTは「ほとんど初めての協賛参加」というADTCに参画をし、年間20本以上、年間1億ドル以上を計画した韓国コンテンツへの積極的投資を宣言していた。



堤天心（つつみてんしん）
株式会社U-NEXT代表取締役

（出典「gamebiz」中山淳雄氏の記事より引用URL:<https://gamebiz.jp/news/364740>）



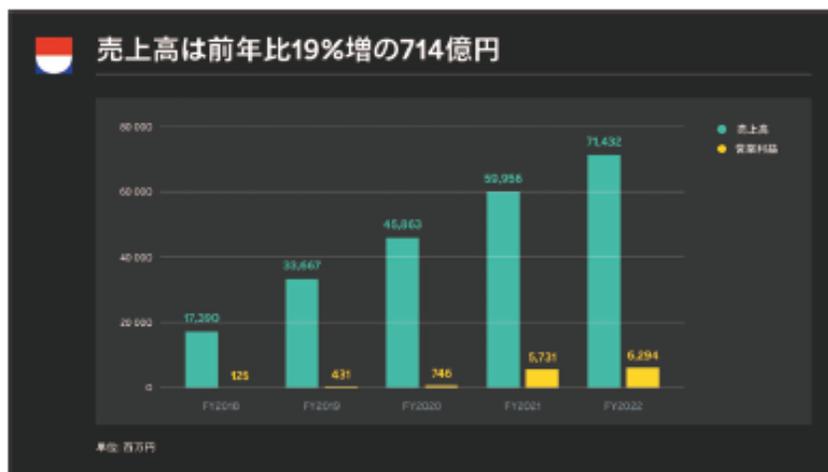
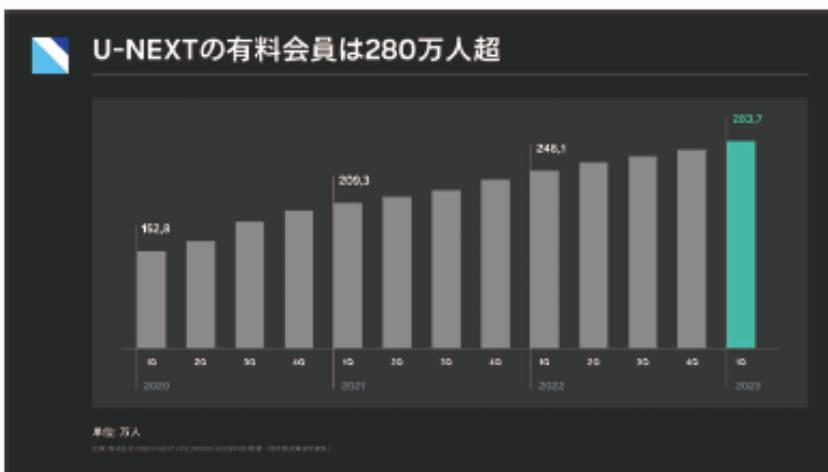
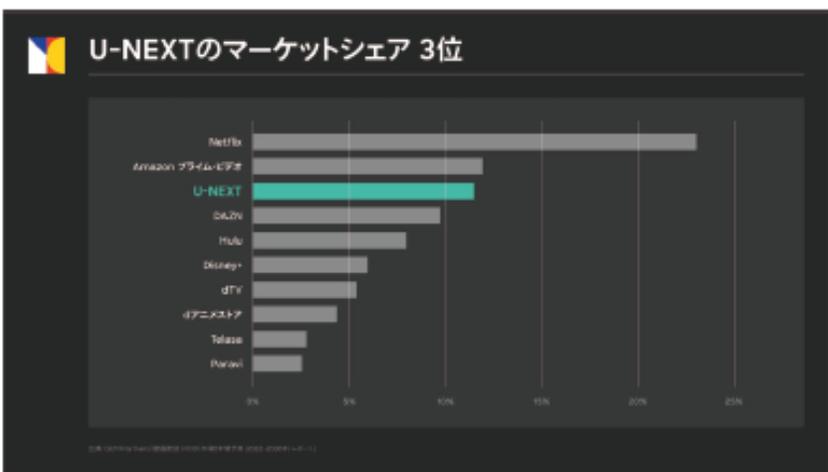
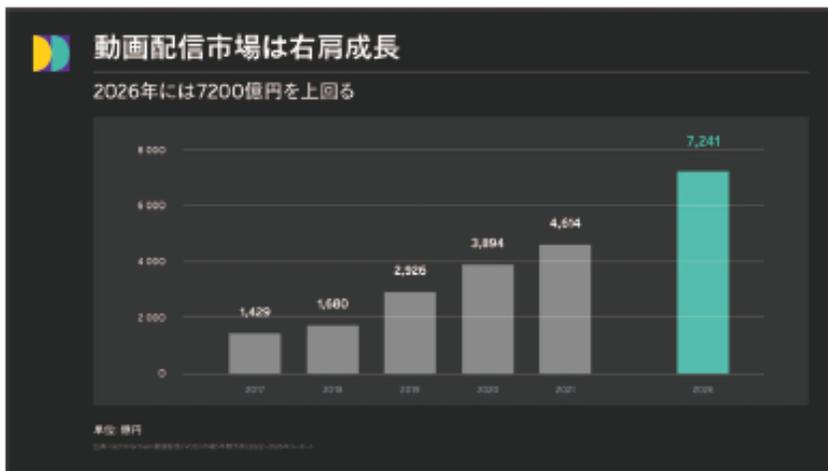

U-NEXTの戦略



堤 天心
株式会社U-NEXT 代表取締役社長

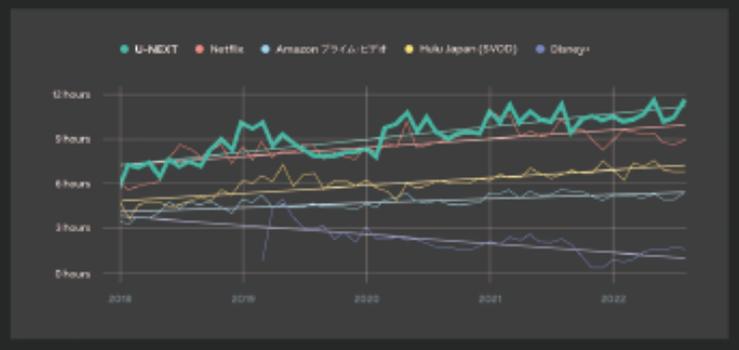
2023.08

日本の動画配信市場



1人あたりの視聴時間は最大



U-NEXTの特徴

U-NEXTのプラン

月額 **2,189 円**

見放題 (SVOD)

- ビデオ見放題作品数No.1
- 雑誌読み放題
- 最大4アカウントまで無料

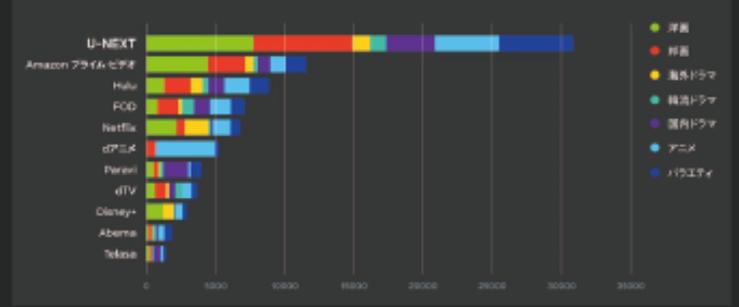


1,200pt (TVOD, etc...)

- 最新ビデオ (映画etc) TVOD
- コミック・書籍の購入
- 映画館で映画チケット割引
- 最大40%ポイント還元
- NHKオンデマンド

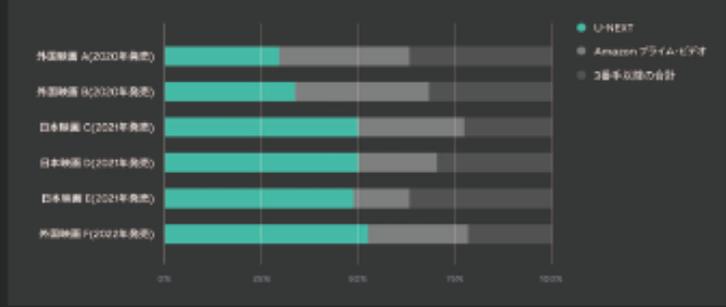
圧倒的なカバレッジ

特に、映画、韓流ドラマ、アニメでNo.1



映画のTVOD販売シェア圧倒的No. 1

上位2社で市場の約80%を寡占



2500スクリーン以上の映画館と連携

全シネコンで、U-NEXTポイントを映画チケットに交換できる





全主要メーカーの最新モデルに搭載



U-NEXTの目指す世界

ビデオ、ブック、音楽、ライブ、スポーツ



ONLY ON U-NEXT



韓国作品のONLY ON U-NEXTを強化

韓国同時配信、共同制作などにも積極的に参加



ライブ・スポーツコンテンツへの投資拡大



海外スタジオとのパートナーシップ





今後の注力投資

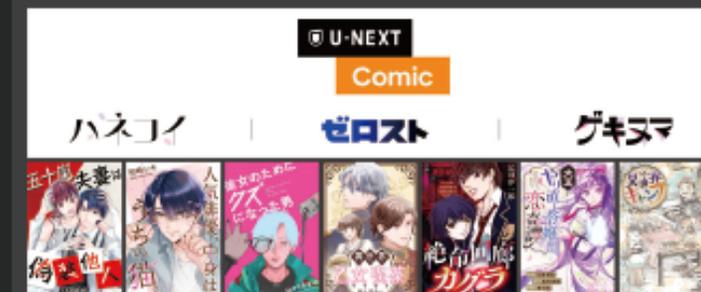
IP創出への積極投資(オリジナル小説)

菅田哲也、町田康などの著名作家によるオリジナル書籍の開発



IP創出への積極投資(コミック)

2022年11月より、コミックレーベルがスタート



IP創出への積極投資(Webtoon)

2023年春よりオリジナルWEBTOONを配信開始予定



IP活用のシナリオ



韓国コンテンツへの積極的投資を計画



- 年間20本以上の編成
- \$100MILLION以上の投資を計画
- ラブコメ、ラブロマンスに注力



34 若手クリエイターセッション①



若手クリエイターセッションでは、長谷川朋子氏の進行で2人の若手映画監督についてフィーチャーされた。1人目はAOI Pro.の風間太樹監督、2017年『帝一の國～学生街の喫茶店～』（フジテレビ）でデビュー後、2020年『30歳まで童貞だと魔法使いになれるらしい（チェリまほ）』で大好評を受け、今回はTVerでフジテレビの歴代最高となる531万回を再生された『silent』で22年12月度ギャラクシー賞を受章した。2人目は是枝裕和監督率いる映像制作者集団「分福」に所属し、デビュー作『マイスマールランド』で第72回ベルリン国際映画祭のアムネスティ国際映画賞（日本作品としては初の快挙）のスペシャル・メンション（特別表彰）を授与された川和田恵真監督である。

2人には共通点が多い。いずれも1991年生まれ、31歳。大学時代に自主映画の製作から始まり、その脚本・作品によって現在の会社にひっぱりあげられるように採用されている。どちらも海外向けを意識して作ったというものではないが、海外で高い評価を受けて、それぞれ受賞も経験をしている。

（出典「gamebiz」中山淳雄氏の記事より引用URL:<https://gamebiz.jp/news/364740>）



長谷川朋子（はせがわともこ）
放送ジャーナリスト





聴覚障がい者を扱った『silent』は高校時代に一度付き合ったが別れた2人が、8年ぶりに再会したときに別れの原因が聴覚障がいにあったことを知り、再び2人の物語が動き出すというストーリーである。主演の川口春奈と聴覚障がいをわずらった想役のSnow Man目黒蓮のほか、夏帆、鈴鹿央士などの若手俳優を起用し、手話をベースとした会話のなかで表情やしぐさのなかに豊かな表現をちりばめ、絶賛を受けた作品である。風間監督は劇伴や間の取り方など、とにかく「音にこだわった」という。影響を受けた作品はエリック・ロメール監督、アンドレイ・タルコフスキー監督など、アート性に優れたフランス・ソ連の作品群をあげている。これらの作品はU-NEXTでもいつでも視聴できるようになったことで、ビデオ時代と比べて圧倒的にアクセスしやすい時代になったと語った。配信時代が過去作へのアクセス利便性を格段に上げている。これが今後風間監督のような長い時間軸のアーカイブ作品から影響を受ける監督をどんどん生み出す貢献になるのかどうか、注視に値する事例だろう。

(出典「gamebiz」中山淳雄氏の記事より引用URL:<https://gamebiz.jp/news/364740>)



風間太樹 (かざまひろき)
『silent』ディレクター
AOI Pro.



『マイスマールランド』は在日グルド人の少女が、在留資格を失ったことをきっかけに自分の居場所にうまれる葛藤を経験し、成長している物語である。主演も自身が5か国のマルチルーツをもつ嵐莉菜を起用し、奥平大兼がその心を開かせる少年役を演じている。川和田監督は自身もイギリス人の父親と日本人の母親をもつミックスルーツで、「小さいころから感じていた異物感」がグルド人という分福入社後に会った事例によって昇華されたと述べている。

分福では若手を育てる仕組みが充実しており、月1回オリジナルを基本とした企画案を持ち寄り、企画会議を行っている。『マイスマールランド』もその中から生まれた作品であり、実際に企画提案から現在まで5年の歳月をかけた作品である。同作は22年4月に川和田自身によって小説にもなっている。これまで脚本は書いたが、小説のような形式ははじめての経験であり、実際に出版されることによってどんどん作品がマルチ展開へ広がっていった。当初意図していない展開であった、と本人も語るが、まさに出版などの隣接業界からこうした新しい才能の発掘は非常に重要な役割をもつ。今後は実写映像・ドラマの監督においても、アニメ・マンガでは一般化したこうしたメディアミックス展開が仕組みとして機能していくことが強く期待される。

(出典「gamebiz」中山淳雄氏の記事より引用URL:<https://gamebiz.jp/news/364740>)



川和田恵真 (かわわだえま)
「マイスマールランド」監督
分福

35 ワンミニッツピッチング

参加者がただ参加するだけではなく一人でも多くの参加者に発表の場を提供しようと、初めての試みでワンミニッツピッチングを事前に応募者を募集して行った。



36 ARRI Pitching



世界的カメラ・照明の機材メーカーで各国にスタジオを作っている
ARRIがバーチャルプロダクションについて Pitchingを行った。



船山美千代 (ふなやまみちよ)
ARRIJAPAN

()
ARRIKOREA



37 BtoB/ビジネスマッチング

午後のブレイクタイムに事前にマツチングを行ったBtoBがロビーを中心に行われた。



38 作家セクション①中国発表



午後のセッションでは日・中・韓の脚本家とのセッションもまた3か国をとりまく状況の違い、スタンスの違いについてのインサイトあふれるものとなった。登壇したのは中国作家の曾丹氏、日本作家の久松真一氏、韓国作家のパク・ジェボム氏である。

曾氏からは中国の恋愛ドラマのトレンドが紹介された。10年ほど前まではアイドル的な俳優を中心にファンタジー的なラブロマンスがもてはやされた。しかし、そうした美的センス自体に疲弊がみられ、より内容・コンテンツがよいものにフォーカスがなされるようになってきている。国が非教育的なコンテンツに国民を誘導しないようにという措置も影響しており、ある意味政策的な誘導にうまくのっかりながらクリエイティビティを発揮することが中国の脚本家には重要になっている点が伝えられた。一見娯楽的なテーマではありながら、人生や生活のヒントを与えるような「意味があるもの」がどんどん人気を得るような時代になっている、と語られた。



曾丹（ぜん・たん）

（出典「gamebiz」中山淳雄氏の記事より引用URL:<https://gamebiz.jp/news/364740>）

作品回述

经典文化IP影视改编节目《典籍里的中国》



每一期节目改编一部经典IP古籍

会邀请主持人张国立以现代读书人的身份穿越到古代，经历典籍里的故事，与典籍里的古人对话，穿越成一段时空之旅，讲述中华几千年历史长河中的文明辉煌+精华故事+历史人物。

IP古籍的影视化+舞台化呈现 改编难度很大

创作有难度：故事线容易跑，大部分是线性叙述，有些线难

现很难解释有难度：IP古籍晦涩难懂，题材并非主流市场容易

费时间：周期长，查资料

创作的创新难点：针对舞台化、影视化呈现，需要思考故事体系和语言叙述体系

编剧技巧：筛选出现合影视化呈现的内容，转化为大众易懂的趣味表达

正在创作的剧本

一、乡村振兴时代报告剧《橘生淮北》



同名短片小说发表于作家网



橘生淮南则为橘，生于淮北则为枳。

——出自《晏子使楚》

故事简介：

中国二十世纪九十年代初，一个都市下心的药家放弃三甲医院长的职位，转型成为一个种药的农民。这个出身老农的老实人，不善经营，带一伙初入野山开荒，吃尽苦头；不懂人情算计，有眼入官途，与人斗与命争，几近破产。

我叫谢光坤，自小跟师父入深山，识百草，有中药早已编下不解之缘。市场难以决定好，以假乱真的中药成了摆在心头的刺。我立志要办品质中药及茶体验馆，一旦只敢做好一件事——经营好我。

正在创作的剧本



故事简介：

橘生淮南则为橘，生于淮北则为枳。枳壳是凉气中，化解积寒，利胃助脾的一味好药。但它却不显贵，圈内亦没有成熟的培育经验可以借鉴，谢光坤只能全靠自己石头缝里长。从选种、育苗、移栽、管理，对抗各种虫害、病虫害、寒疫病，用八年时间，才搞成了第一批种枳的徒弟。只用了八年，培育出了富野枳品种“谢枳一号”。因此，才打开了长期停滞的中药品牌。家乡因为枳壳而跻身为国家地理标志区，谢光坤也成了枳壳领域的标杆人物，参与新版《国家药典》、《药典标准》的制定，成为业内权威。

“谢枳一号”中枳壳的制法和精油萃取品和器具都很讲究有强大的商业潜力，成功离不开谢光坤把目光放向了国际市场，我做出了下一个十年计划，开创全新的中药赛道！

一、乡村振兴时代报告剧《橘生淮北》

紧跟中国国情的剧本创作，中国正在全面推进乡村振兴，《橘生淮北》的故事贴合时代气息，投射出一个时代的精神风貌。

观众主流题材持续升温：《山海情》、《大江大河》等现实题材，反在市场推力。

以中医药故事主体的典型题材的市场蓝海

当代医学题材剧众多，如《心术》、《急诊科医生》、《外科风云》等，却都以西医为主，均以医生为故事主体。

与中医有关的电视剧较少，突出题材《神医喜来乐》、民国剧《老中医》等，而以现代为背景的中医剧更少。

因此，当代中医、中药相关的典型题材仍是一片空白，当代中医药题材具备题材新颖、典型独特的内容优势，具备典型题材的市场优势。

正在创作的剧本



剧名：浮生一念

类型：大女主古装魔幻剧

集数：四十集

风格：成长励志、复仇虐恋

同名小说《浮生一念》为豆瓣网站签约作品

《浮生一念》

故事简介：

一个内心不输尘埃的天使少女邂逅了一个为她而生的恶魔，从此开启了来自两个极端世界的灵魂碰撞。顾念本是与世无争的快乐村姑，却被魔鬼伏羲硬逼着走上了成为冥界鬼主的修真之路。

伏羲继承了祖父顾离传下的所有术和灵力，他一生的使命便是将幻术传给祖父的女儿顾念，成就顾念成为冥界第一位女鬼主。然而当她见到属于乡野、不知身世的顾念时，剧情地发现这女孩无论性格还是能力，都没有半点冥界鬼主的潜质！

顾念念不良所至，在世事磨难中屡屡爆发出惊人的能量。她在人心诡谲、魔幻诡异的世界中，历经七次生死轮回，最终逆转乾坤，修成万民膜拜的一代幻神！

《浮生一念》

新概念魔幻剧：

女主顾念的七次蜕变，七个完全不同的性格，极致成长，极致蜕变

男女主被迫绑定成灵魂天体的奇葩组合，搅弄魔幻风云

理科思维、哲学思维构建的架空魔幻世界、魔幻规则

中国教育电视台副台长陈宏评价“宏大叙事，哲学思维，视听震撼，整天故事呈现如《权力的游戏》”

面对全球统一化，如何制作精品IP内容

多元化的创作思维：创作共享，进行跨国元素、文化的交流、融合

多元化的合作方式：投资共赢、IP共创，跨国IP改编，携手合作

多元化的制作方式：技术共享，融合各国的影视制作优势技术

多元化播出渠道：市场共享，优质好剧的跨国共享

我们编剧在情节、人物、价值观表达上都有很大的多元化发挥空间，更多精品好剧是影视行业发展的火趋势，同时，精品好剧是全球共享影视成果的一个好基础。

我非常期待电视剧市场的飞跃发展，我更期待在本次亚洲电视剧会议上，通过大家的分享交流，有新的收获和创作上的启发，谢谢。

Welcome to China
Looking forward to future cooperation





久松氏は1987年に富良野塾に入って倉本聰氏に師事している脚本家であり、1991年『助教授一色麗子 法医学教室の女』で脚本家デビューして以来33年のキャリアをもつベテランである。2016年に『64-ロクヨン- 前編/後編』で日本アカデミー賞優秀脚本賞を受賞している。1000本以上もの脚本を書いてきた倉本氏が無償で始めた富良野塾、教育費はかからない代わりに塾生は皆富良野に住み、農家や牧場で働く必要があった。25年の歴史のなかで100人以上も脱落した厳しい教えのこの脚本家塾において、久松氏が掴んだ倉本氏からの学びをそのままここに引用したい。

「想像しなさい、あなたが生きてきた周りを。その想像力こそがすべての根幹。それは脚本家としてだけではなく人間として。北海道という大自然の中で。プロデューサーや監督や俳優と飲んで物語ができると思ったら大間違いだ。映画やドラマを観て物語ができると思ったら大間違いだ。それは二番煎じだ。オリジナルの君だけの物語を創りたかったら、街の人に会いなさい。小さな小さな人々に会いなさい。五感を使って触れあい、感じ、想像しなさい。それをCREATEといい、二番煎じをMakeと僕は思う」

(出典「gamebiz」中山淳雄氏の記事より引用URL:<https://gamebiz.jp/news/364740>)



久松真一（ひさまつしんいち）

「想像」と「感動」、 そして未来へつなぎ続ける「愛」と「絆」

▶ 脚本家 久松 真一 (Shinichi Hisamatsu)

脚本家 久松 真一 (Shinichi Hisamatsu)

◆プロフィール

1960年 福岡県生まれ

1987年 2年間、富良野塾にて脚本家・倉本聰に師事する

1991年 脚本家としてデビュー

以来、テレビドラマ・映画においてジャンルを問わず人間を深く見つめる作品を多数執筆。

2016年 映画「64 ロクヨン」で日本アカデミー賞 優秀脚本賞を受賞

2022年 NHK「生きて、ふたたび 保羅司・深谷善輔」を執筆



©NHK 741 映画64



©NHK

師匠・倉本 聰 (Sou Kuramoto) 先生からの言葉

「職業ものを書く場合には、その職業の人が『嘘だ』というようなものは書くな。
本職の人が喜び、そうだ！と思ってもらえるものを書け」



倉本 聰さん・・・

『北の国から』などの名作を書いた脚本家。88年の人生で1000本以上の脚本を手掛ける。
主な作品『あひげ』『龍崎おふくろ様』『風のガーデン』『やすらぎの郷』ほか。

倉本 聰先生から学んだこと

◆倉本 聰さんプロフィール

1934年に東京に生まれる。

『北の国から』などの名作を書いてきた脚本家。88年の人生で1000本以上の脚本を手掛ける。

主な作品『あひげ』『龍崎おふくろ様』『風のガーデン』『やすらぎの郷』ほか。

特に1970年代、1980年代、山田太一さん、向田邦子さんと共に日本のドラマ界を牽引する。

◆ドラマ『北の国から』

真しいながらも懸命に暮らす父と息子と娘が登場する。

その葛藤と小さな幸せを描いたドラマは、日本の人々の心を震わせた。

ドラマの舞台となった富良野市には、

200万人の観光客が訪れるようになる。



©フジテレビジョン

倉本 聰先生から学んだこと

◆「富良野塾」について

倉本聰さんが1984年に脚本家と俳優の養成所として創設した私塾。

養成の期間は2年。塾生は演劇や牧場で生計を立てることが入塾の条件だった。



倉本 聰先生から学んだこと

「入塾式の日を“原始の日”とする。生きた鶏を自分たちで絞め、
羽根をむしり、自分たちで調理しなさい」

「鶏たちがふだん食べている鶏も豚も牛も、その命に手をかけている人がいる。
その人たちのことを想像したことがあるか。その人たちの手を離てさばかれて、
スーパーに並び、その人たちのおかげで私たちは美味しく食べてるんだ。
そのことに思い至ったことがあるか。鶏や豚や牛の命をいただいていると考えた
ことがあるか。自分たちで鶏の首を絞め、最後まで自分たちで調理し、
自分たちできれいにすべていただきなさい生きた鶏を自分たちで絞め、
羽根をむしり、自分たちで調理しなさい」

倉本 聡先生から学んだこと

◆「富良野塾」の2年間で伝えられたこと・・・

「想像しなさい。あなたが生きている周りを。その想像力こそがすべての根幹。それは脚本家としてだけでなく人間として。北海道という大自然の中で。プロデューサーや監督や俳優と飲んで物語ができると思ったら大間違いだ。映画やドラマを讀んで物語ができると思ったら大間違いだ。それは二重箱じだ。オリジナルの君だけの物語を創りたかったら、街の人に会いなさい。小さな小さな人々に会いなさい。五感を使って触れ合い、感じ、想像しなさい。それをCREATといい、二重箱じをMAKEというは僕は思う」

倉本 聡先生から学んだこと

「想像力を奪われれば、人の命を奪うことすらできる」

「想像力というのは、他者を思うこと。他者への優しさ」

倉本 聡先生から学んだこと

「感動というものは心に残る。心の財産になる」

「感動の本質とは、『愛』」

倉本 聡先生から学んだこと

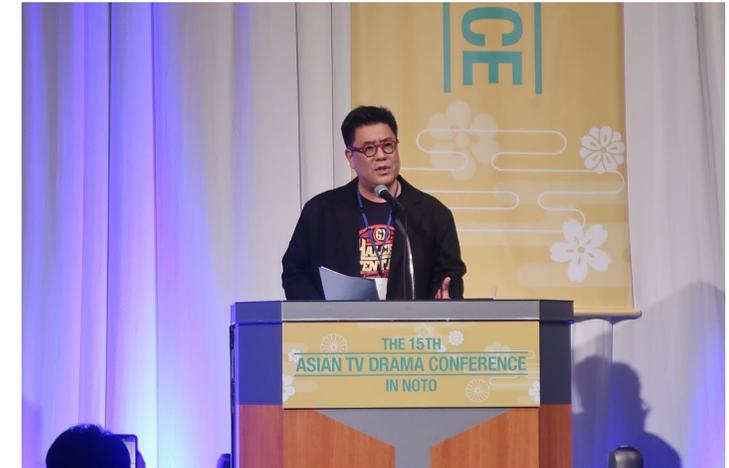
「創るということは 遊ぶということ
創るということは 狂うということ
創るということは 生きるということ」

40 作家セクション③韓国発表-1



パク・ジェボム氏は「怒り」を韓国ドラマを構成する重要な要素としてあげる。ドラマ自体のオリジナリティをどうキープするか、という話は「マンガのアニメ化」「アニメのコミカライズ化」「アニメのゲーム化」それぞれでも必ず必要になる要素だ。

3人目の韓国のパク・ジェボム氏はNetflixドラマ『ヴィンチェンツォ (Vincenzo)』の脚本家でも有名だ。パク氏はクリエイティブの根源にある「怒り」について言及した。社会に対する理不尽さや現在ある社会批評は大衆に共通する「怒り」を象徴するものであり、それをあまりに真正面から重く向き合いすぎぬよう、だが部分的にはそれをきちんと代弁するように作っていく、という。時代とクロスオーバーのない作品でヒットは無く、いかにドラマをドラマとしてのオリジナリティを担保して作るかの重要性が語られた。



パク・ジェボム (ぱく・じえぼむ)

(出典「gamebiz」中山淳雄氏の記事より引用URL:<https://gamebiz.jp/news/364740>)



この指摘は、Webtoonのドラマ化、ゲーム化などクロスオーバーの多い韓国ならではの視点といえる。それはともするとIPの力を分散するデメリットもあり、監督⇄俳優⇄脚本家のパワーバランスは国ごと、産業ごと、作品ごとに異なる前提はあるものの、それに押し負けることによってドラマ全体が損なわれてしまう事例は多くある。あまりにパワーバランスが一極に偏ると、“経営陣が好む、持続可能なシリーズもののIPストーリー”というところに集中し、ドラマ作品としての強みが失われる。“ドラマならではのオリジナリティ”を守らない、「人気Webtoon作品のドラマ化」などが先行すると、せっかくのクロスオーバーの強みは失われる。
 (出典「gamebiz」中山淳雄氏の記事より引用URL:<https://gamebiz.jp/news/364740>)



パク・ジェボム (ぱく・じえぼむ)



PARK JAE BEOM

박재범

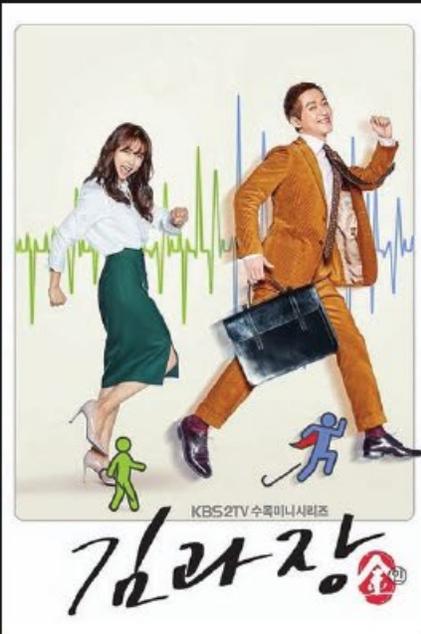
Scriptwriter

수상 경력

2021년 제12회 대한민국 대중문화예술상 대통령 표창

대표작품

KBS <굿닥터> (2013), <김과장> (2017),
SBS <열혈사제> (2019), tvN<빈센조> (2021) 등 다수



플롯
plot



한국적으로
구현하는 것
KOREAN

생존극 SURVIVAL

(EX:오징어 게임/지금 우리 학교는/킹덤/지옥)



성공극 SUCCESS

(EX:이상한 변호사 우영우)



복수극 REVENGE

(EX:더 글로리/마이네임/D.P/빈센조)





Drama **VINCENZO**

근래 한국드라마의 흥행 이유

사회적 공분

+

상업적 플롯

+

할리우드적 기술



Drama 'The Good Doctor'

현재 한국의 IP에 대한 개념, 활용, 관리의 체계화



'IP'로서의 다각적인 활용

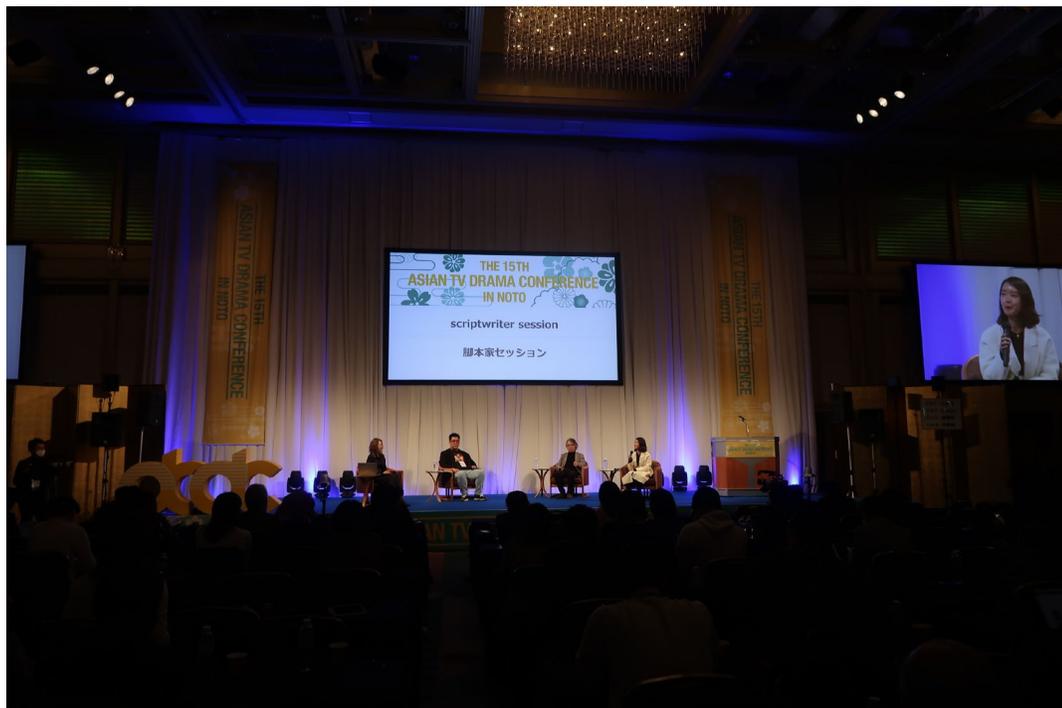


‘IP 활용과 오리지널리티(Originality)의

균형적인 발전이 필요’

41 作家セクション④セッション

中国、日本、韓国の作家の発表の後長谷川朋子氏の進行で
ディスカッションが行われた。



長谷川朋子（はせがわともこ）





この指摘は、Webtoonのドラマ化、ゲーム化などクロスオーバーの多い韓国ならではの視点といえる。それはともするとIPの力を分散するデメリットもあり、監督⇄俳優⇄脚本家のパワーバランスは国ごと、産業ごと、作品ごとに異なる前提はあるものの、それに押し負けることによってドラマ全体が損なわれてしまう事例は多くある。あまりにパワーバランスが一極に偏ると、“経営陣が好む、持続可能なシリーズもののIPストーリー”というところに集中し、ドラマ作品としての強みが失われる。“ドラマならではのオリジナリティ”を守らない、「人気Webtoon作品のドラマ化」などが先行すると、せっかくのクロスオーバーの強みは失われる。

(出典「gamebiz」中山淳雄氏の記事より引用URL:<https://gamebiz.jp/news/364740>)



43 総括スピーチ閉会宣言

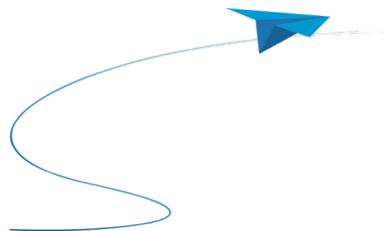


作家セッション終了後、第15回アジアテレビドラマカンファレンスの議長・沼田通嗣が、「これまでIPと言えば『IPビジネス』ことばかりを考えていた。今回のカンファレンスで、IPの力は地球環境の地蔵可能性を伝えたり、教育の偏在性を訴えることが出来るとIPの可能性を改めて知ることが出来た。次回はIPの可能性と課題についてをアジェンダにする提案」をし、またこのカンファレンスも持続的に開催していくことを誓って閉会宣言をし、最後に集合写真を撮影してカンファレンスは幕を閉じた。

沼田通嗣（ぬまたみちつぐ）



44 中山淳雄氏紹介



今回の若手クリエイターセッション、U-NEXTピッチング、制作者セッション作家セッションの説明文は中山淳雄氏の「gamebiz」の記事から引用させていただきました。

中山氏は、起業家・事業家（エンタメ企業のコンサルを行う Reentertainment[<http://reentertainment.online>]創業）と学生・教員（早稲田・慶應・立命館）、政策アドバイザー（経産省コンテンツIPプロジェクト主査）を兼任しながら、コンテンツの海外展開をライフワークとする。リクルートスタッフィング、DeNA、デロイト、バンダイナムコスタジオ、ブシロードを経て現職。
著書に『推しエコノミー』『オタク経済圏創世記』など。

中山淳雄
エンタメ社会学者&
Re entertainment社長



「gamebiz」中山淳雄氏の記事

<https://gamebiz.jp/news/364454>

<https://gamebiz.jp/news/364532>

<https://gamebiz.jp/news/364740>

45 サステイナブルパーティー

本会議終了後、花舞茶寮で持続性をコンセプトとしたサステイナブル

パーティーが行われた。あえの風料理長・佐近一彦氏が“サステイナブル”をコンセプトにオリジナルメニューを考案。

制作者セクションで発表した韓国の制作会社・ASTORYの社長で昨年Netflixで世界的にヒットした「ウ・ヨンユ弁護士は天才肌」のプロデューサーのハン・セミン氏が乾杯の挨拶をしパーティーが始まった。



ハン・セミン
ASTORY社長社長





パーティーの最後に2022年の3月の準備の最初から第15回アジアテレビドラマカンファレンスの開催に向けて活動した、東武トップツアーズで事務局担当の安達友香氏、映像制作のアップサイドの会田正裕氏、脚本家の新井静流氏、赤石真菜氏がエンディングの挨拶をしてパーティーは終了した。



会田正裕



新井静流



安達友香



赤石真菜



47 ロケ候補地ツアー



カンファレンス終了後の2月9日は、参加者の作家、制作者に七尾市をはじめとした能登半島や金沢の素敵な場所をロケーションの候補地として視察してもらおうロケ候補地ツアーを行った。

視察時に「ここで撮影したい」という声が上ががり実際カンファレンス終了後に「真剣にロケ地として考えているのでその際は協力して欲しいという声がたくさんとどいている。

ツアーは帰国の便に合わせて5コース（観光なしの帰国のみもふくめて）4ルートが用意された。

ご旅程 能登半島視察ツアー (金沢駅/小松空港)



日付	行程	宿泊・備考
2月9日 (木)	<p>金沢駅経由・小松空港行 (G/H) 「Direct To KANAZAWA Sta / KOMATSU Apt.」</p> <p>合計人員 36名 大型1台 Gなし G22名 H13名</p> <p>ホテル 9:30発 金沢駅 11:00 - 11:10着 11名 小松空港 12:00着 10名</p>	大型バス1台 Gなし
2月9日 (木)	<p>能登観光コース 小松空港行 (J/L) 「Sightseeing & Komatsu Apt.」</p> <p>Sumi Dewi Dessari さん</p> <p>J4名/L0名 合計4名 人員6名 中型バス利用 1台 ガイド付き</p> <p>ホテル 8:50発 青林寺 9:00-9:40 能登演劇堂 10:40-11:10 観目漁港・能登島荘 11:40 - 12:30</p> <p>食祭市場(昼食) 13:00 - 13:50 七尾散策(鳥居醤油・白井こんぶ店・高澤ろうそく・花嫁のれん) 13:55 - 14:40 小松空港 16:20着</p>	<p>中型バス1台 ガイド付き (日本語)</p> <p>添乗員 田村さん予定 090-7869-7419</p>

(凡例) 航空機 → JR ■■■■■ バス ——— 船 ~~~~~ 私鉄 ++++++ 徒歩 ······ ※フライトスケジュール・行程時間は、多少前後いたします。

ご旅程 能登半島視察ツアー (金沢駅/あへの風)



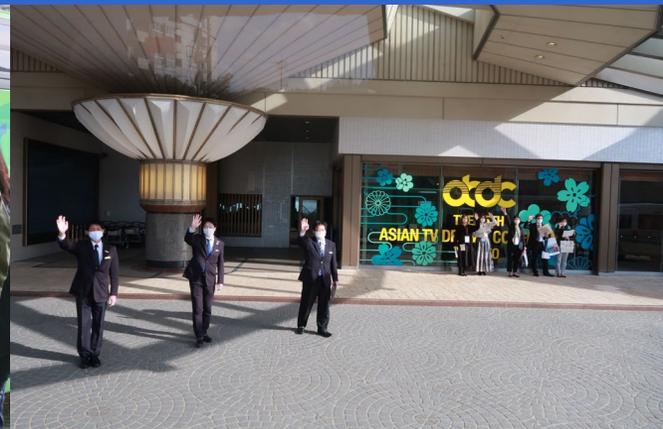
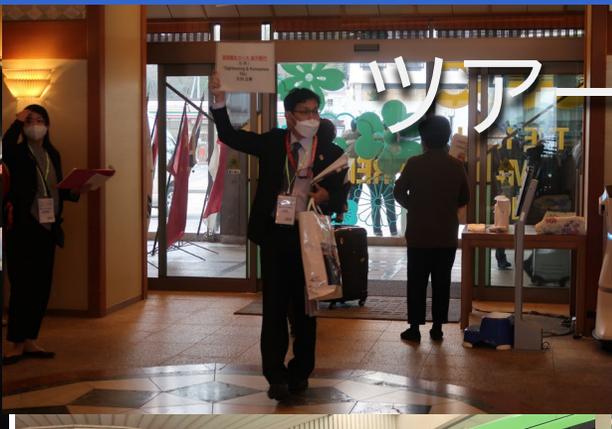
日付	行程	宿泊・備考
2月9日 (木)	<p>能登観光コース 金沢駅行 (I/K) 「Sightseeing & Kanazawa Sta」</p> <p>能崎 有紀さん+ボランティアガイド2名(英語/中国語)</p> <p>I 17名/ K 13名 合計30名 大型バス利用 1台 ガイド付き</p> <p>ホテル 8:50発 海の見える茶屋 9:00-9:30 青林寺 9:40-10:20 能登演劇場 10:40 - 11:10 観目漁港・能登島荘 11:40 - 12:20</p> <p>食祭市場(昼食) 12:50 - 13:40 七尾散策(鳥居醤油・白井こんぶ店・高澤ろうそく・花嫁のれん) 13:45 - 14:40 金沢駅 16:00着</p>	<p>大型バス1台 ガイド付き (日本語)</p> <p>添乗員 清さん予定 090-4404-3337</p>
2月9日 (木)	<p>観光和倉温泉戻り 「Sightseeing & Return to HTL」</p> <p>池崎 万優さん+ボランティアガイド3名(韓国語)</p> <p>人員44名 大型バス利用 2台 ガイド付き</p> <p>ホテル 9:20発 お祭り会館 9:25 - 10:10 1台は青林寺 1台は海の見える茶屋 10:15 - 11:00 食祭市場(昼食) 11:30 - 12:30</p> <p>七尾散策(鳥居醤油・白井こんぶ店・高澤ろうそく・花嫁のれん) 12:40 - 13:50 能登演劇場 14:30-15:00 観目漁港・能登島荘 15:30-16:10</p> <p>ホテル(和倉温泉あへの風) 16:30頃</p>	<p>大型バス2台 ガイド付き (日本語)</p> <p>添乗員 岩田さん予定 090-9189-9197</p>

(凡例) 航空機 → JR ■■■■■ バス ——— 船 ~~~~~ 私鉄 ++++++ 徒歩 ······ ※フライトスケジュール・行程時間は、多少前後いたします。

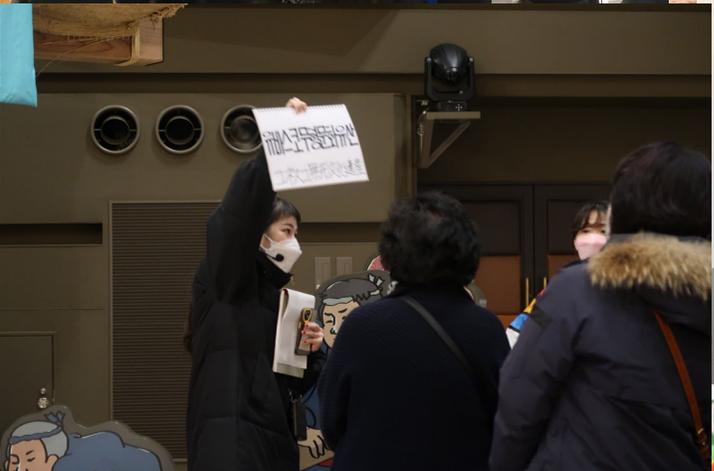
ご旅程 能登半島視察ツアー (能登空港)



日付	行程	宿泊・備考
2月9日 (木)	<p>能登輪島コース(M) 能登空港行 「Sightseeing & Noto Apt」</p> <p>ボランティアガイド2名(英語)</p> <p>人員12名 中型バス利用 1台 ガイドなし</p> <p>ホテル 9:00発 能登演劇堂 9:20-10:00 輪島の朝市(散策) 10:50 - 12:00 輪島市内にて(お昼) 12:00 - 13:00 輪島キリコ会館 13:05-14:00</p> <p>千枚田 14:20 - 14:50 能登空港 15:30頃</p>	<p>中型バス1台 ガイドなし</p> <p>添乗員 坂本 080-2195-2121</p>



お祭り会館

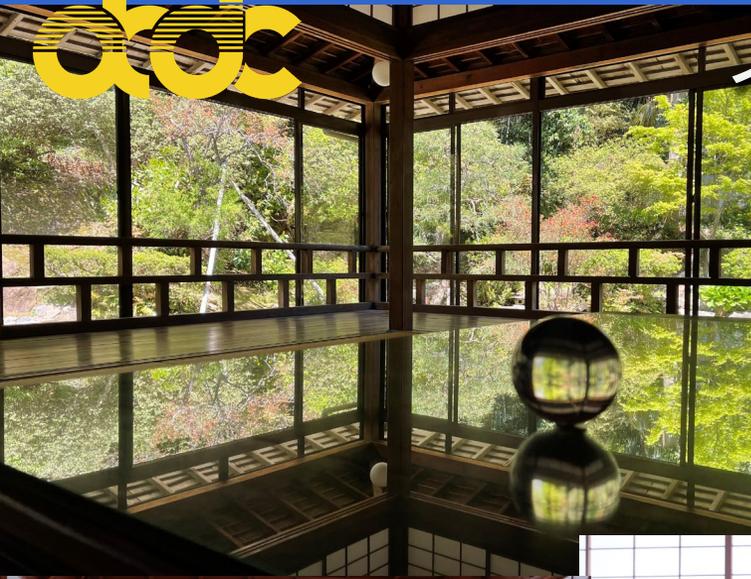


海に見える茶室

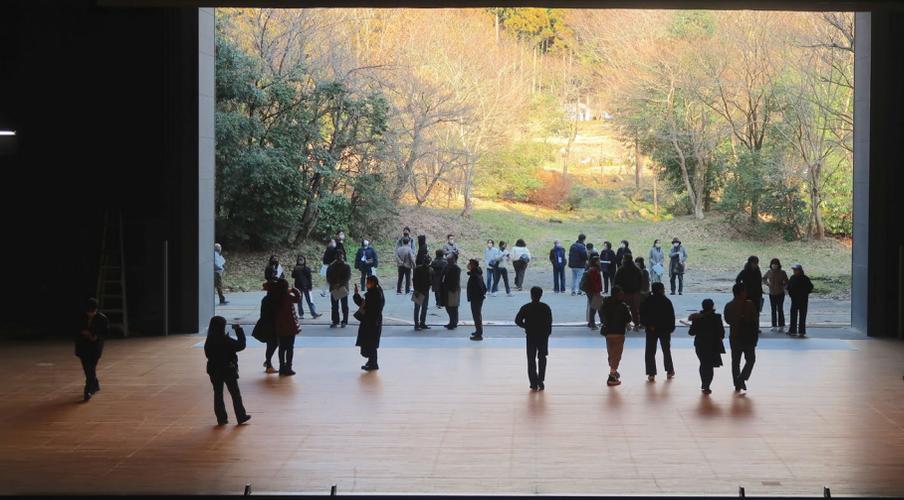




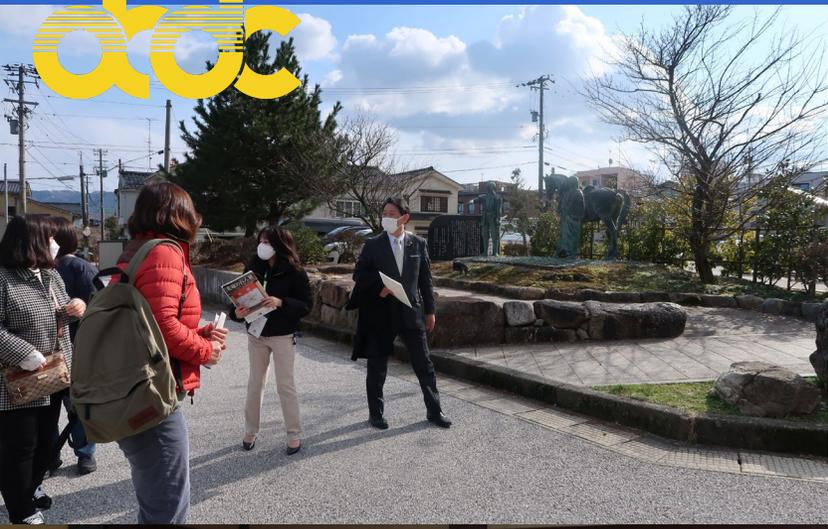
インスタスポット 青林寺



能登演劇堂・能登島



七尾市長の案内で



花嫁のれん館





非公表のため事務局にお問い合わせください



成果としては何よりも、アジアテレビドラマカンファレンスを続けることが出来たことが第一に挙げることができる。

そして、アジアのドラマ制作者と作家たちが改めて「アジアから世界にコンテンツを発信する価値」を共有したことだろう。

また、日本開催によりこれまでとは比べることが出来ないほど多くの参加者と関係者がかかわることが出来このカンファレンスの日本国内の認知度を高めることが出来た。

個別の成果としてはビジネスマッチングにより日本の多くの制作者・脚本家がアジアの国々の制作者・脚本家・プラットフォームと出会うビジネスの機会を持つことが出来た。

ブース出展者の企業のいくつかは今回のカンファレンスで新たなビジネスの機会を作り出すことが出来た。

また、ロケ候補地ツアーでは韓国の制作会社が七尾でのロケを検討を始めた。

その他、韓国の作家のインスタグラムを見た韓国のインスタグラマーが七尾市を訪れた。

このほかにも多くの成果が報告され始めているが3月時点では詳細を報告することが出来ず追跡調査を継続して次回のカンファレンスの参考にしたいと思う。

49 成果と評価②：韓国側の評価



カンファレンス最終日の夜、韓国側を二次会に誘ってに今回の評価を求めた。社交辞令かもしれないが、韓国側からは「これまでのアジアテレビドラマカンファレンスの中で一番素晴らしかった」とのお言葉をいただいた。

次回カンファレンス開催も日本で開催したい旨を伝えると、「素晴らしいカンファレンスを開催していただいたので次回は韓国で開催してお返しをしたい」と申し出てくれた。

しかし、日本の現状を変えるために日本開催をする必要を感じている私たちは、次の言葉に変換して日本開催を希望した。

「今回初めて日本で主催として手探りで開催をして反省点、改善点も多くあると思う。今回開催したノウハウを忘れないうちに日本で開催したいと思う」

その言葉に韓国側は、理解を示してくれ3月に再度リモートでミーティングを行うことで二次会を終えた。

小松空港での見送りの時も次回会うことを約束して別れた。



今回PRESSIに向けての呼びかけは地元の記者クラブとドラマ、IPコンテンツ関係のカンファレンス開催の趣旨に賛同したPRESSIに限って行った。

その結果として新聞に関しては、全国紙では朝日新聞の守真弓氏、読売新聞の元記者でカンファレンスにこれまで参加してきた鈴木嘉一氏が紙面で取り上げた。また、地元紙では北國新聞、北陸中日新聞に取り上げられた。

テレビでは、北陸放送、NHK石川放送局に取り上げられた。

また、ネットメディアは多くの記事となった。

中山淳雄氏「gamebiz」

<https://gamebiz.jp/news/364454>

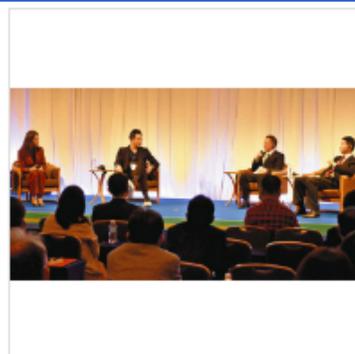
<https://gamebiz.jp/news/364532>

<https://gamebiz.jp/news/364740>

長谷川朋子氏「SCREENS」

<https://www.screens-lab.jp/article/28766>

<https://www.screens-lab.jp/article/28767>



韓国と日本、中国のドラマ制作者によるトークセッション＝七尾市・和倉温泉のあえの風で



和倉で国際会議「アジアカンファレンス」

アジアなど9の国・地域からドラマ制作者らが集う国際会議「アジアドラマカンファレンス in 能登」は2日目の8日、七尾市・和倉温泉のあえの風で意見交換や若手制作者のトークセッションなどが繰り広げられた。約200人が制作人材の相互交流、急速なデジタル技術の進歩を踏まえたドラマ作品などのIPコンテンツ（知的財産）発展へ熱い思いを交わし合った。（室木泰彦）

中国と日本、韓国のドラマ制作者三人の討論では、各国事情に応じた戦略などを意見交換。中国の陳億忠さんはコロナ禍が落ち着き迎えた春節にドラマや映画などの視聴率や興行収入が大きく伸びたと繰り返し強調。「幸先良いスタート。中国市場はとて大きく、どの客層をターゲットにするか明確にするのが大事になる。業界ものドラマがヒットしており市場を掘り起こす余地は大きい」と述べた。

日本の制作会社テレパックで演出家、プロデューサーとして活躍、受賞歴もある黒沢淳さんは「日本のキャスト、スタッフは不眠不休で作品のことを考えるような優秀な人ばかり。国境を越え一緒に展開していければ」と意欲。韓国のハン・セミンさんは「制作会社は版權など全権利を持つが、作品内容により他と連携した方がもっとうまくいくこともある。多様で柔軟な対応が重要」と話した。

今後の方針について陳さんは「今夏環境がテーマのドラマを考えている。中国では環境問題への意識が低く、ドラマを通じ高めたい。商業面も大事だが教育の役割も持たせたい」、黒沢さんは「制作、放映し何とか赤字を出さないこととどまっている。この先へ踏み出すために異業種交流などがいかに大切か痛感した」と語った。ハンさんは「韓国では制作業界の規模が飛躍的に拡大し出演料高騰など課題も浮上。こうした国際会議で業界のルール作りを進めてほしい」と投げかけた。

若手制作者の討論では、ともに三十一歳で国際的評価を得る二人が登場。ドラマ「silent（サイレント）」を監督した風間太樹（ひろき）さんは「作品への反応が日本と韓国で差異はないと感じた。特別に海外向けを意識するのではなく、多くの方に見ていただき広がっていくことが必要では」と話した。是枝裕和監督の助手などを務めクルド人難民問題を作品化した川和田恵真（えま）さんは「父が英国人で小さい時から外国人と言われ、自分の国とは何かを考えることが多かった」とテーマを選んだ経緯も語った。

会場では作品撮影でも使われる遠隔操作カメラも動き回り、休憩時は参加者同士が交流を深めた。初日夜の開幕セレモニーでは、七尾も舞台になったドラマ「花嫁のれん」主役を五年務める女優羽田美智子さんがあいさつ、韓国テノール歌手のジン・ウォンさんが華麗な歌声を披露。輪島市の御陣乗太鼓の保存会メンバー三人も勇壮に演じた。最終日九日は参加者が三コースに分かれ七尾市など能登各地を回り、ロケ地としての魅力を発信する。



アジア各国

テレビドラマの国際会議



テレビドラマの発展
制作者のネットワーク

和倉温泉
七尾



テレビドラマの発展
制作者のネットワーク

アジアの9つの国や地域の脚本家
制作会社社員など約200人が参加



テレビドラマの発展
制作者のネットワーク



テレビドラマの発展
制作者のネットワーク



テレビドラマの発展
制作者のネットワーク

新型コロナの影響
今回4年ぶりの開催



テレビドラマの発展
制作者のネットワーク



テレビドラマの発展
制作者のネットワーク

七尾市
茶谷義隆市長

七尾の良さをドラマ等で
各国にアピールしてくれたらありがたい



テレビドラマの発展
制作者のネットワーク

会議を主催する団体
羽原大介代表

世界を相手にするには
どのようなコンセプトを持って



次回に向けた課題としては次のようにあげられる。

1. より広く世論への訴求。
2. 中央政府への働きかけ。
3. 映像制作の目標設定および成果の明確化
4. カンファレンス開催準備の時間不足
 - * 招聘準備に時間的余裕を持つ
 - * プロフィール等資料のための時間確保
 - * プログラム作成の時間的余裕の確保
5. プロジェクションマッピングをはじめできなかった計画の実現
6. さらなる地球の持続可能性への取り組み
7. 資金調達目標額達成

各課題への取り組み。

1. 広くメディアに働きかける。
2. 経済産業省、文化庁、内閣府、総務省へ招待を行う。
3. ドキュメント映像以外に成果物を作成する。
4. カンファレンス開催準備の時間不足解消。
 - * 招聘活動を早くから行う。
 - * 招聘者の決定を早い時期に確定し発表資料なども早い切とする。
 - * 協賛ピッチングを枠を決めて早く確定させる。
5. それぞれの取り組みごとに協賛社を募るなど。
6. JACSESを中心に活動を広げる。
7. 七尾市、石川県に協力企業を紹介依頼
 - 株式会社ふるさと納税マッチングサポートに協力を依頼
 - コンサル会社に協力を依頼



課題解決をより現実的なものにするために次のことを検討し実現に向けて行動を開始します。

1. アジアテレビドラマカンファレンスを開催する地域でK-POPイベントを開催しその地域一帯をK-コンテンツのフェスティバルの機運を高める。
2. K-POPイベントだけではなく韓国をはじめとした世界からの俳優・クリエイターを招聘して更なるイベントを開催する。
3. スタジオ構想実現に向けてのイベントを開催する。
4. その他イベントを多く開催しアジアテレビドラマカンファレンスの価値を高める。



アジアテレビドラマカンファレンスを日本で開催した目的はガラパゴス化し世界から取り残されてしまったドラマをはじめとしたIPコンテンツ制作の業界を世界的競争力のある産業にすることにあった。そのためには古い構造から脱却することが急務である。しかし、私たち製作者は日々の業務を言い訳にし世界の中での現実を直視せずに来た。

今回のカンファレンス開催でこれまでより多くの制作者が・脚本家が参加することができ多くの参加者が現実を直視することができた。

ボランティアの学生の中には「テレビ業界に就職希望であったが日本の状況がこれまで遅れていることを知って海外への就職を検討したいと思った」などという反応もあった。

このことから現状を急いで変えていかなければならないと確信した。

そのためにはこの現状をより多くの日本人に伝えることで世論が変革を促すことになるようにする必要があると考える。

資金面で企業版ふるさと納税制度を活用できる限りこのカンファレンスを開催し日本のドラマをはじめとしたIPコンテンツ業界一ひいては日本のすべての産業のガラパゴスの孤島からの脱出のための方策の議論を急ぎたい。

私たちに残された時間は少ないと改めて覚悟しなければならない。